

2024年度

# 授業計画書(シラバス)

学校法人MGL学園

高崎動物専門学校

愛玩動物看護師学科

## 実務経験のある教員等による授業科目一覧

高崎動物専門学校 商業実務専門課程 愛玩動物看護師学科

科目区分	必修・選択の別	必須選択	第1学年		第2学年		第3学年		授業時数合計	単位数
			週授業時数	年間授業時数	週間授業時数	年間授業時数	週間授業時数	年間授業時数		
専門科目	必修	生命倫理・動物福祉(2023年度入学)			1	30			30	2
		生命倫理・動物福祉(2024年度入学)	1	30						
		動物形態機能学	4	120					120	8
		動物行動学			1	30			30	2
		動物栄養学	2	60					60	4
		比較動物学					2	60	60	2
		動物看護関連法規					0.5	15	15	1
		動物愛護・適正飼養関連法規					0.5	15	15	1
		動物看護学概論	1	30					30	2
		動物薬理学			2	60			60	4
		動物感染症学	3	90					90	6
		公衆衛生学					2	60	60	4
		動物内科看護学(2023年度入学)			3	90			90	6
		動物内科看護学(2024年度入学)	1	30	2	60				
		動物外科看護学			1	30	1	30	60	4
		動物臨床看護学総論			1	30			30	2
		動物臨床看護学各論			3	90	1	30	120	8
		動物臨床検査学	1	30					30	2
		動物医療コミュニケーション			1	30			30	2
		愛玩動物学	2	60					60	4
		人と動物の関係学	1	30					30	2
		適正飼養指導論			1	30	1	30	60	2
		動物生活環境学	1	30					30	2
		ペット関連産業概論	1	30					30	2
		動物形態機能学実習	1	30					30	1
		動物内科看護学実習	2	60	2	60			120	4
		動物外科看護学実習					3	90	90	3
		動物臨床看護学実習					2	60	60	2
		動物臨床検査学実習	2	60					60	2
		動物愛護・適正飼養実習(2023入学)			1	30	1	30	60	2
		動物愛護・適正飼養実習(2024入学)	1	30			1	30		
		動物看護総合概論					4	120	120	4
一般科目		グルーミング実習			4	120			120	4
		トリミング実習	4	120	9	270	9	270	660	22
		高度動物医療実習(2023入学)	4	120	2	60	14	420	600	20
		高度動物医療実習(2024入学)	2	60	4	120	14	420		
		夏季特別講習		30		30		30	90	6
		ビジネスコミュニケーション	2	60	2	60			120	8
		基礎情報処理	1	30					30	2
		応用情報処理	1	30					30	2
		販売概論	2	60					60	4

商業実務専門課程で実務経験のある教員等による授業科目の合計単位数

158単位

### 客観的な指標の算出方法

客観的な指標を評定平均値とし、各履修科目の評定に該当の単位数を乗じた数値を総履修単位数(不合格も含む)で割って算出する

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
生命倫理・動物福祉 (2023年度入学者対象)	渡辺 靖子・中原 大地	2年/前期	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式		
必修	30時間	2単位	講義		
実務家教員の経歴		渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。			
授業概要・目的		<p>【授業概要】 生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。</p> <p>【授業目的】 生命倫理と動物福祉について学び、正しく動物に接する事が出来るようになる。</p>			
授業の到達目標		<p>1. 生命倫理の概念      2. 動物福祉の概念      3. 愛玩動物の福祉      4. 産業動物の福祉      5. 実験動物の福祉      6. 展示動物の福祉</p> <p>以上の内容について理解する</p>			
授業計画	第1週： 生命倫理①				
	第2週： 生命倫理②				
	第3週： 動物福祉の概念①				
	第4週： 動物福祉の概念②				
	第5週： 愛玩動物の福祉①				
	第6週： 愛玩動物の福祉②				
	第7週： 愛玩動物の福祉③				
	第8週： 中間テスト				
	第9週： 産業動物とは				
	第10週： 産業動物の福祉①				
	第11週： 産業動物の福祉②				
	第12週： 実験動物とは				
	第13週： 実験動物の福祉				
	第14週： 展示動物とは				
	第15週： 展示動物の福祉・まとめ				
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻 基礎動物学』株式会社緑書房 、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>				
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】 倫理・動物福祉について正しい知識を身につけることで、愛玩動物・産業動物・実験動物・展示動物それぞれの接し方・考え方ができるようになります。飼育動物は愛玩動物だけではありません。他の動物についての理解を深めることで、眞の動物愛護ができるようになりますので、頑張りましょう。</p>				

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
生命倫理・動物福祉 (2024年度入学者対象)	篠田 恵利		1年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアロマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスピリチュアルマッサージインストラクター・キャットマイスター認定講師、ペット栄養管理士取得			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。</p> <p><b>【授業目的】</b> 生命倫理と動物福祉について学び、正しく動物に接する事が出来るようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 生命倫理の概念      2. 動物福祉の概念      3. 愛玩動物の福祉      4. 産業動物の福祉      5. 実験動物の福祉      6. 展示動物の福祉</p> <p>以上の内容について理解する</p>			
授業計画	<p>第1週： 生命倫理①</p> <p>第2週： 生命倫理②</p> <p>第3週： 動物福祉の概念①</p> <p>第4週： 動物福祉の概念②</p> <p>第5週： 愛玩動物の福祉①</p> <p>第6週： 愛玩動物の福祉②</p> <p>第7週： 愛玩動物の福祉③</p> <p>第8週： 中間テスト</p> <p>第9週： 産業動物とは</p> <p>第10週： 産業動物の福祉①</p> <p>第11週： 産業動物の福祉②</p> <p>第12週： 実験動物とは</p> <p>第13週： 実験動物の福祉</p> <p>第14週： 展示動物とは</p> <p>第15週： 展示動物の福祉・まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻 基礎動物学』株式会社緑書房 、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 倫理・動物福祉について正しい知識を身につけることで、愛玩動物・産業動物・実験動物・展示動物それぞれの接し方・考え方ができるようになります。飼育動物は愛玩動物だけではありません。他の動物についての理解を深めることで、眞の動物愛護ができるようになりますので、頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																																																												
動物形態機能学	中原 大地・岡島 優		1年/通年	全コース																																																												
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																																																												
必修	120時間	8単位	講義	校内 実務家教員の授業																																																												
実務家教員の経歴	中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。岡島優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ。																																																															
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解するとともに、病的変化について学ぶ基盤を確立する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 動物看護の基礎科目である形態学、機能学、生化学を学ぶことで、動物の本質を理解し、応用分野のより深い理解につなげることができる。</p>																																																															
授業の到達目標	<p>1. 生命のすがた 2. 循環器とその調節 3. 呼吸器とその調節 4. 消化器と栄養代謝 5. 内分泌とホルモン 6. 泌尿器と体液調節 7. 脳と神経 8. 運動器 9. 血液と造血器 10. 皮膚と感覚器</p> <p>以上に関して理解する。</p>																																																															
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>体の基本構造／細胞の構造・機能 DNAの働き</td> <td>第16週 :</td> <td>泌尿器系とは 泌尿器系の解剖と機能</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>組織の構造と機能（上皮・筋・結合）</td> <td>第17週 :</td> <td>尿細管と集合管の機能 体液の分布・区分・調節機構</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>組織の構造と機能（神経） 器官と維持調整システム</td> <td>第18週 :</td> <td>腎クリアランス 電解質バランス・酸-塩基平衡</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>循環器系とは 心臓の構造・刺激伝達系</td> <td>第19週 :</td> <td>神経系とは（中枢と末梢） 中枢神経系（脳と脊髄の構造と機能）</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>血管系とリンパ系</td> <td>第20週 :</td> <td>自律神経系とは 体性神経系と内臓神経系</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>血圧調整機構・胎子循環 循環器系まとめ</td> <td>第21週 :</td> <td>反射とは 神経系まとめ</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>前期 中間試験</td> <td>第22週 :</td> <td>後期 中間試験</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>呼吸器とは 呼吸器の基本構造</td> <td>第23週 :</td> <td>骨格の構成 骨の名称と形状・機能</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>換気とガス交換 呼吸器まとめ</td> <td>第24週 :</td> <td>関節・骨格筋 屈筋と伸筋</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>消化器系とは 上部消化管の構造と機能</td> <td>第25週 :</td> <td>血液とその成分 血球とは</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>下部消化管の構造と機能 消化と吸收</td> <td>第26週 :</td> <td>血液凝固と血栓線溶系 運動器・血液まとめ</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>栄養素の代謝 消化器系まとめ</td> <td>第27週 :</td> <td>皮膚の構造と機能 皮膚の付属器官</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>内分泌とは 内分泌器とホルモン①</td> <td>第28週 :</td> <td>体温調節機構 体性感覚と痛覚</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>内分泌器とホルモン②</td> <td>第29週 :</td> <td>特殊感覚と感覚器 視覚器・平衡聴覚器・嗅覚器・味覚器</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>前期まとめ</td> <td>第30週 :</td> <td>後期まとめ</td> </tr> </table>				第1週 :	体の基本構造／細胞の構造・機能 DNAの働き	第16週 :	泌尿器系とは 泌尿器系の解剖と機能	第2週 :	組織の構造と機能（上皮・筋・結合）	第17週 :	尿細管と集合管の機能 体液の分布・区分・調節機構	第3週 :	組織の構造と機能（神経） 器官と維持調整システム	第18週 :	腎クリアランス 電解質バランス・酸-塩基平衡	第4週 :	循環器系とは 心臓の構造・刺激伝達系	第19週 :	神経系とは（中枢と末梢） 中枢神経系（脳と脊髄の構造と機能）	第5週 :	血管系とリンパ系	第20週 :	自律神経系とは 体性神経系と内臓神経系	第6週 :	血圧調整機構・胎子循環 循環器系まとめ	第21週 :	反射とは 神経系まとめ	第7週 :	前期 中間試験	第22週 :	後期 中間試験	第8週 :	呼吸器とは 呼吸器の基本構造	第23週 :	骨格の構成 骨の名称と形状・機能	第9週 :	換気とガス交換 呼吸器まとめ	第24週 :	関節・骨格筋 屈筋と伸筋	第10週 :	消化器系とは 上部消化管の構造と機能	第25週 :	血液とその成分 血球とは	第11週 :	下部消化管の構造と機能 消化と吸收	第26週 :	血液凝固と血栓線溶系 運動器・血液まとめ	第12週 :	栄養素の代謝 消化器系まとめ	第27週 :	皮膚の構造と機能 皮膚の付属器官	第13週 :	内分泌とは 内分泌器とホルモン①	第28週 :	体温調節機構 体性感覚と痛覚	第14週 :	内分泌器とホルモン②	第29週 :	特殊感覚と感覚器 視覚器・平衡聴覚器・嗅覚器・味覚器	第15週 :	前期まとめ	第30週 :	後期まとめ
第1週 :	体の基本構造／細胞の構造・機能 DNAの働き	第16週 :	泌尿器系とは 泌尿器系の解剖と機能																																																													
第2週 :	組織の構造と機能（上皮・筋・結合）	第17週 :	尿細管と集合管の機能 体液の分布・区分・調節機構																																																													
第3週 :	組織の構造と機能（神経） 器官と維持調整システム	第18週 :	腎クリアランス 電解質バランス・酸-塩基平衡																																																													
第4週 :	循環器系とは 心臓の構造・刺激伝達系	第19週 :	神経系とは（中枢と末梢） 中枢神経系（脳と脊髄の構造と機能）																																																													
第5週 :	血管系とリンパ系	第20週 :	自律神経系とは 体性神経系と内臓神経系																																																													
第6週 :	血圧調整機構・胎子循環 循環器系まとめ	第21週 :	反射とは 神経系まとめ																																																													
第7週 :	前期 中間試験	第22週 :	後期 中間試験																																																													
第8週 :	呼吸器とは 呼吸器の基本構造	第23週 :	骨格の構成 骨の名称と形状・機能																																																													
第9週 :	換気とガス交換 呼吸器まとめ	第24週 :	関節・骨格筋 屈筋と伸筋																																																													
第10週 :	消化器系とは 上部消化管の構造と機能	第25週 :	血液とその成分 血球とは																																																													
第11週 :	下部消化管の構造と機能 消化と吸收	第26週 :	血液凝固と血栓線溶系 運動器・血液まとめ																																																													
第12週 :	栄養素の代謝 消化器系まとめ	第27週 :	皮膚の構造と機能 皮膚の付属器官																																																													
第13週 :	内分泌とは 内分泌器とホルモン①	第28週 :	体温調節機構 体性感覚と痛覚																																																													
第14週 :	内分泌器とホルモン②	第29週 :	特殊感覚と感覚器 視覚器・平衡聴覚器・嗅覚器・味覚器																																																													
第15週 :	前期まとめ	第30週 :	後期まとめ																																																													
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻 基礎動物学』株式会社緑書房 、そのほか適宜プリント配布を行う																																																															
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>前期</p> <p>① 中間試験得点 50%</p> <p>② 期末試験得点 50%</p>																																																															
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 動物形態機能学は、生命の維持や動物の体の構成を学ぶための重要な分野です。全身の構造や機能に触れるため、覚えることが多いですが、その一方で、今後の授業を理解していくために必須の知識がたくさん詰まっています。何度も何度も復習をして、覚えていきましょう。わかりやすく・覚えやすくなるよう心がけていきますので、一緒に頑張っていきましょう。わからないことがあれば、気軽に積極的に質問してください。</p>																																																															

科目名	担当教員名			学年/学期	対象コース		
動物繁殖学	中原 大地			2年/前期	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
必修	30時間	2単位	講義	校内			
実務家教員の経歴	中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。						
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>          繁殖に関わる形態と機能を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b>          繁殖学を学ぶ事によって、交配からや新生子管理が出来るようになる。</p>						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>生殖器の形態と機能：雄と雌の生殖器系の構造を学び解剖用語とそれとの役割を理解する。</li> <li>性周期と交配：雄と雌の繁殖整理の違い及び犬と猫の繁殖整理の違いについて理解する。</li> <li>妊娠と分娩：犬と猫の受精から出産までの流れと不妊手術や人工授精について理解する。</li> <li>新生子管理：新生子の解剖的特徴、生理機能、発育過程、初乳の必要性、管理方法について理解する。</li> <li>遺伝学概論：遺伝のメカニズム、遺伝様式、遺伝性疾患、発生異常などについて理解する。</li> </ol>						
授業計画	<p>第1週： 生殖器の形態と機能①</p> <p>第2週： 生殖器の形態と機能②</p> <p>第3週： 発情周期と交配①</p> <p>第4週： 発情周期と交配②</p> <p>第5週： 妊娠と分娩①</p> <p>第6週： 妊娠と分娩②</p> <p>第7週： 妊娠と分娩③</p> <p>第8週： 中間テスト</p> <p>第9週： 新生子管理①</p> <p>第10週： 新生子管理②</p> <p>第11週： 新生子管理③</p> <p>第12週： 遺伝学概論①</p> <p>第13週： 遺伝学概論②</p> <p>第14週： 遺伝学概論③</p> <p>第15週： まとめ</p>						
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻 基礎動物学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う						
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>						
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>          無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>          繁殖学は種の保存にとってとても大切な分野です。出産は母犬の命に関わり、新生子の飼育環境は成長の過程におおきな影響を与えます。また遺伝について学ぶことで、近年問題になっている遺伝疾患をへらすこともできます。様々な用語が出てくるのでわからないことがあつたら気軽に質問してください。一緒に頑張りましょう。</p>						

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
動物行動学	高橋 藍	2年/通期	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	高橋藍…動物病院にて看護師兼トリマーとして勤務、全国各地の犬ぞりレースに出場し優勝含め入賞歴多数取得。愛玩動物看護師取得、JDA認定ドッグトレーナー1級、JAHAマナーチャレンジ、JDA認定トリマー2級、PSIA認定ペットスタイルリストブロンズクラス、キャットマイスターの資格を持つ。 岡島優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ。			
授業概要・目的	<p>【授業概要】          犬や猫の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。</p> <p>【授業目的】          行動様式を学び、問題行動の原因・修正・予防を知ることで、飼主への相談にのることが出来るようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 動物行動学の基礎          2. 個体維持行動          3. 発達過程と社会行動          4. 学習理論          5. 問題行動          6. 行動治療</p> <p>以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週 : 動物行動学の基礎①</p> <hr/> <p>第2週 : 動物行動学の基礎②</p> <hr/> <p>第3週 : 個体維持行動①</p> <hr/> <p>第4週 : 発達過程と社会行動① まとめ・中間テスト</p> <hr/> <p>第5週 : 発達過程と社会行動②</p> <hr/> <p>第6週 : 発達過程と社会行動③</p> <hr/> <p>第7週 : 学習理論①</p> <hr/> <p>第8週 : 学習理論②</p> <hr/> <p>第9週 : 問題行動①</p> <hr/> <p>第10週 : 問題行動②</p> <hr/> <p>第11週 : 問題行動③ まとめ・中間試験</p> <hr/> <p>第12週 : 行動治療①</p> <hr/> <p>第13週 : 行動治療②</p> <hr/> <p>第14週 : 行動治療③</p> <hr/> <p>第15週 : まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第2巻 基礎動物学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%          ②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】          無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】          ペット関係のどの職業に就くのにも、犬や猫は一番多く扱う動物ですので、犬の扱いができないと仕事になりません。犬や猫の行動を理解し、犬や猫から好かれる動物のプロを目指して一緒に頑張りましょう！</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																														
動物栄養学	篠田 恵利		1年/通期	全コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	60時間	4単位	講義	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアロマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスピリチュアルマッサージインストラクター・キャットマイスター認定講師、ペット栄養管理士取得																																	
授業概要・目的	<p>【授業概要】 5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方法などを修得する。</p> <p>【授業目的】 栄養素・フードの種類・給餌方法を正しく理解し、食事管理を適切にできるとともに飼主に対し食事指導ができるようになる。</p>																																	
授業の到達目標	<p>1. 基礎栄養 2. 栄養要求量 3. フードと栄養指導 4. 疾患と栄養 5. 強制給餌と経管・静脈栄養法 以上の内容を理解する。</p>																																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 : 基礎栄養①</td> <td>第16週 : 疾患と栄養①</td> </tr> <tr> <td>第2週 : 基礎栄養②</td> <td>第17週 : 疾患と栄養②</td> </tr> <tr> <td>第3週 : 基礎栄養③</td> <td>第18週 : 疾患と栄養③</td> </tr> <tr> <td>第4週 : 基礎栄養④</td> <td>第19週 : 疾患と栄養④</td> </tr> <tr> <td>第5週 : 基礎栄養⑤</td> <td>第20週 : 疾患と栄養⑤</td> </tr> <tr> <td>第6週 : 栄養要求量①</td> <td>第21週 : 疾患と栄養⑥</td> </tr> <tr> <td>第7週 : 中間テスト・栄養要求量②</td> <td>第22週 : 疾患と栄養⑦</td> </tr> <tr> <td>第8週 : 栄養要求量③</td> <td>第23週 : 疾患と栄養⑧</td> </tr> <tr> <td>第9週 : フードと栄養指導①</td> <td>第24週 : まとめ・中間試験</td> </tr> <tr> <td>第10週 : フードと栄養指導②</td> <td>第25週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法①</td> </tr> <tr> <td>第11週 : フードと栄養指導③</td> <td>第26週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法②</td> </tr> <tr> <td>第12週 : フードと栄養指導④</td> <td>第27週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法③</td> </tr> <tr> <td>第13週 : フードと栄養指導⑤</td> <td>第28週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法④</td> </tr> <tr> <td>第14週 : フードと栄養指導⑥</td> <td>第29週 : まとめ①</td> </tr> <tr> <td>第15週 : まとめ</td> <td>第30週 : まとめ②</td> </tr> </table>				第1週 : 基礎栄養①	第16週 : 疾患と栄養①	第2週 : 基礎栄養②	第17週 : 疾患と栄養②	第3週 : 基礎栄養③	第18週 : 疾患と栄養③	第4週 : 基礎栄養④	第19週 : 疾患と栄養④	第5週 : 基礎栄養⑤	第20週 : 疾患と栄養⑤	第6週 : 栄養要求量①	第21週 : 疾患と栄養⑥	第7週 : 中間テスト・栄養要求量②	第22週 : 疾患と栄養⑦	第8週 : 栄養要求量③	第23週 : 疾患と栄養⑧	第9週 : フードと栄養指導①	第24週 : まとめ・中間試験	第10週 : フードと栄養指導②	第25週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法①	第11週 : フードと栄養指導③	第26週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法②	第12週 : フードと栄養指導④	第27週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法③	第13週 : フードと栄養指導⑤	第28週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法④	第14週 : フードと栄養指導⑥	第29週 : まとめ①	第15週 : まとめ	第30週 : まとめ②
第1週 : 基礎栄養①	第16週 : 疾患と栄養①																																	
第2週 : 基礎栄養②	第17週 : 疾患と栄養②																																	
第3週 : 基礎栄養③	第18週 : 疾患と栄養③																																	
第4週 : 基礎栄養④	第19週 : 疾患と栄養④																																	
第5週 : 基礎栄養⑤	第20週 : 疾患と栄養⑤																																	
第6週 : 栄養要求量①	第21週 : 疾患と栄養⑥																																	
第7週 : 中間テスト・栄養要求量②	第22週 : 疾患と栄養⑦																																	
第8週 : 栄養要求量③	第23週 : 疾患と栄養⑧																																	
第9週 : フードと栄養指導①	第24週 : まとめ・中間試験																																	
第10週 : フードと栄養指導②	第25週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法①																																	
第11週 : フードと栄養指導③	第26週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法②																																	
第12週 : フードと栄養指導④	第27週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法③																																	
第13週 : フードと栄養指導⑤	第28週 : 強制給餌と経管・静脈栄養法④																																	
第14週 : フードと栄養指導⑥	第29週 : まとめ①																																	
第15週 : まとめ	第30週 : まとめ②																																	
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第2巻 基礎動物学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%</p>																																	
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をしてください。授業の進行状況に応じて多少の変動があります。授業でお伝えしますのでよく確認をしてください。 【メッセージ】 東洋医学では医食同源といわれ、食事によって病気になることもあれば病気を治すこともあります。覚えることが多いですが、わからないことはきがるに質問してください。一緒に学んで正しい食餌を適切に選択し動物の健康管理に役立てましょう。</p>																																	

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																														
比較動物学	篠田元扶		3年/(2025年度開講)	全コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	60時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	篠田元扶…獣医師・農学修士・医学博士。獨協医科大学名誉教授。長年、医学研究に携わる。近年、ロン動物病院を開業し臨床も行っている。																																	
授業概要・目的	<p>【授業概要】 飼養動物や野生動物の概要を理解するとともに、産業動物の歴史や品種、飼養管理法、実験動物の品種や飼養管理法、動物実験との関わり、日本の野生動物の種類と保全、動物園などの展示動物の個体・群管理について学ぶ。</p> <p>【授業目的】 愛玩動物以外の動物について学ぶことで、多様な動物について理解を深め自然環境の保全を考え行動できるようになる。</p>																																	
授業の到達目標	<p>1. 動物の種類及び特性 2. 産業動物 3. 実験動物 4. 野生動物 5. 展示動物 以上の内容を理解する。</p>																																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 : 飼養動物の種類と特性</td> <td>第16週 : 実験動物⑧ 動物実験代替法</td> </tr> <tr> <td>第2週 : 産業動物① 産業動物の種類と特性</td> <td>第17週 : 野生動物① 野生動物の分類と生物多様性</td> </tr> <tr> <td>第3週 : 産業動物② 産業動物の解剖と生理</td> <td>第18週 : 野生動物② 野生動物の分類と生物多様性</td> </tr> <tr> <td>第4週 : 産業動物③ 産業動物の解剖と生理</td> <td>第19週 : 野生動物③ 絶滅危惧種</td> </tr> <tr> <td>第5週 : 産業動物④ 産業動物の飼養管理</td> <td>第20週 : 野生動物④ 絶滅危惧種</td> </tr> <tr> <td>第6週 : 産業動物⑤ 産業動物の飼養管理</td> <td>第21週 : 野生動物⑤ 鳥獣害の現状と保全の意義</td> </tr> <tr> <td>第7週 : 産業動物⑥ 畜産業と酪農・まとめ</td> <td>第22週 : 野生動物⑥ 外来生物</td> </tr> <tr> <td>第8週 : 中間試験</td> <td>第23週 : 中間試験</td> </tr> <tr> <td>第9週 : 実験動物① 実験動物とは</td> <td>第24週 : 展示動物① 動物園について</td> </tr> <tr> <td>第10週 : 実験動物② 実験動物の種類</td> <td>第25週 : 展示動物② 個体・群管理</td> </tr> <tr> <td>第11週 : 実験動物③ 管理の重要性</td> <td>第26週 : 展示動物③ 個体・群管理</td> </tr> <tr> <td>第12週 : 実験動物④ 管理の重要性</td> <td>第27週 : 展示動物④行動管理</td> </tr> <tr> <td>第13週 : 実験動物⑤ 動物実験の基本技術</td> <td>第28週 : 展示動物⑤施設管理</td> </tr> <tr> <td>第14週 : 実験動物⑥ 動物実験の基本技術</td> <td>第29週 : まとめ</td> </tr> <tr> <td>第15週 : まとめ</td> <td>第30週 : まとめ</td> </tr> </table>				第1週 : 飼養動物の種類と特性	第16週 : 実験動物⑧ 動物実験代替法	第2週 : 産業動物① 産業動物の種類と特性	第17週 : 野生動物① 野生動物の分類と生物多様性	第3週 : 産業動物② 産業動物の解剖と生理	第18週 : 野生動物② 野生動物の分類と生物多様性	第4週 : 産業動物③ 産業動物の解剖と生理	第19週 : 野生動物③ 絶滅危惧種	第5週 : 産業動物④ 産業動物の飼養管理	第20週 : 野生動物④ 絶滅危惧種	第6週 : 産業動物⑤ 産業動物の飼養管理	第21週 : 野生動物⑤ 鳥獣害の現状と保全の意義	第7週 : 産業動物⑥ 畜産業と酪農・まとめ	第22週 : 野生動物⑥ 外来生物	第8週 : 中間試験	第23週 : 中間試験	第9週 : 実験動物① 実験動物とは	第24週 : 展示動物① 動物園について	第10週 : 実験動物② 実験動物の種類	第25週 : 展示動物② 個体・群管理	第11週 : 実験動物③ 管理の重要性	第26週 : 展示動物③ 個体・群管理	第12週 : 実験動物④ 管理の重要性	第27週 : 展示動物④行動管理	第13週 : 実験動物⑤ 動物実験の基本技術	第28週 : 展示動物⑤施設管理	第14週 : 実験動物⑥ 動物実験の基本技術	第29週 : まとめ	第15週 : まとめ	第30週 : まとめ
第1週 : 飼養動物の種類と特性	第16週 : 実験動物⑧ 動物実験代替法																																	
第2週 : 産業動物① 産業動物の種類と特性	第17週 : 野生動物① 野生動物の分類と生物多様性																																	
第3週 : 産業動物② 産業動物の解剖と生理	第18週 : 野生動物② 野生動物の分類と生物多様性																																	
第4週 : 産業動物③ 産業動物の解剖と生理	第19週 : 野生動物③ 絶滅危惧種																																	
第5週 : 産業動物④ 産業動物の飼養管理	第20週 : 野生動物④ 絶滅危惧種																																	
第6週 : 産業動物⑤ 産業動物の飼養管理	第21週 : 野生動物⑤ 鳥獣害の現状と保全の意義																																	
第7週 : 産業動物⑥ 畜産業と酪農・まとめ	第22週 : 野生動物⑥ 外来生物																																	
第8週 : 中間試験	第23週 : 中間試験																																	
第9週 : 実験動物① 実験動物とは	第24週 : 展示動物① 動物園について																																	
第10週 : 実験動物② 実験動物の種類	第25週 : 展示動物② 個体・群管理																																	
第11週 : 実験動物③ 管理の重要性	第26週 : 展示動物③ 個体・群管理																																	
第12週 : 実験動物④ 管理の重要性	第27週 : 展示動物④行動管理																																	
第13週 : 実験動物⑤ 動物実験の基本技術	第28週 : 展示動物⑤施設管理																																	
第14週 : 実験動物⑥ 動物実験の基本技術	第29週 : まとめ																																	
第15週 : まとめ	第30週 : まとめ																																	
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第2巻 基礎動物学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%</p>																																	
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。 【メッセージ】 愛玩動物以外の動物を学ぶことで、愛玩動物への理解を深めることができます。産業動物や実験動物は人間のために役になってくれる動物であり、社会生活に欠かせない動物たちです。また、自然環境の保全と人間社会のバランスをとるうえで野生動物・展示動物への理解を深めることも大切です。一見関係ないように見えますが、愛玩動物を扱うために一緒に学びましょう。</p>																																	

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース
動物看護関連法規	篠田 恵利	3年/(2025年度開講)	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式
必修	15時間	1単位	講義 校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアロマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスピックマッサージインストラクター・キャットマイスター認定講師、ペット栄養管理士取得		
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            動物看護に関する基本的な法規について学び、社会における愛玩動物看護師の役割を理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            法律を遵守し、動物業界で活躍する人材になれる。</p>		
授業の到達目標	<p><b>到達目標</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>法学総論</li> <li>愛玩動物看護師法</li> <li>獣医療関連行政法規</li> <li>公衆衛生行政法規</li> <li>薬事行政法規</li> </ol> <p>以上の内容を理解する。</p>		
授業計画	<p>第1週： 愛玩動物看護・獣医療の基本となる概念</p> <p>第2週： 愛玩動物看護師法①</p> <p>第3週： 愛玩動物看護師法②</p> <p>第4週： 愛玩動物看護師法③・まとめ</p> <p>第5週： 獣医療関連行政法規①</p> <p>第6週： 獣医療関連行政法規②</p> <p>第7週： 中間試験</p> <p>第8週： 公衆衛生行政法規①</p> <p>第9週： 公衆衛生行政法規②</p> <p>第10週： 公衆衛生行政法規③・まとめ</p> <p>第11週： 薬事行政法規①</p> <p>第12週： 薬事行政法規②</p> <p>第13週： 薬事行政法規③</p> <p>第14週： 薬事行政法規④・まとめ</p> <p>第15週： まとめ</p>		
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第2巻 基礎動物学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う		
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>		
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            法律は難しいだけのものではありません。国民は身近なところでたくさん法律に守られています。また、愛玩動物看護師にとっても大切な法律があります。わからないことがあれば何でも気軽に聞いてください！</p>		

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
動物愛護・適正飼養関連法規	篠田 恵利口	3年/(2025年度開講)	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	15時間	1単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアロマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスピックマッサージインストラクター・キャットマイスター認定講師、ペット栄養管理士取得			
授業概要・目的	<p>【授業概要】 動物の愛護及び適正飼養に関する様々な法規について学び、人と動物の共生のあり方等を理解する。</p> <p>【授業目的】 動物愛護及び対象動物の取り扱いを理解し、法律を遵守することが出来ると共に、自然環境を守ることが出来るようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 愛護・適正飼養の基本となる概念      2. 愛護・適正飼養関連行政法規      3. 社会福祉行政・環境衛生法規      4. 野生動物等に関する法律及び条約      以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週： 愛護・適正飼養の基本となる概念①</p> <p>第2週： 愛護・適正飼養関連行政法規①</p> <p>第3週： 愛護・適正飼養関連行政法規②</p> <p>第4週： 愛護・適正飼養関連行政法規③</p> <p>第5週： 社会福祉行政・環境衛生法規① (身体障害者補犬法・補助犬マークについて)</p> <p>第6週： 社会福祉行政・環境衛生法規② (廃棄物処理法・化製場等に関する法律)</p> <p>第7週： 中間試験</p> <p>第8週： 生物多様性</p> <p>第9週： 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律</p> <p>第10週： 絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（ワシントン条約）</p> <p>第11週： 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）</p> <p>第12週： 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護法）</p> <p>第13週： 特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約（ラムサール条約）</p> <p>第14週： 自然公園法、文化財保護法</p> <p>第15週： まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第2巻 基礎動物学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%      ②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】 法律は難しいだけのものではありません。国民は身近なところでたくさんの法律に守られています。動物愛護・環境保全のために様々な法律・条約があります。カタカナなども多く混乱しやすい所もあるかもしれません、わからないことがあれば何でも気軽に聞いてください！一緒に頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
動物看護学概論	渡辺靖子	1年/前期	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 獣医療の歴史や愛玩動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。  <b>【授業目的】</b> 生命倫理と動物福祉について学び、正しく動物に接する事が出来るようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 動物看護の基本となる概念      2. 動物看護の提供体制      3. 愛玩動物看護師の社会的立場      以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週 : 獣医療と動物看護の歴史</p> <p>第2週 : 動物看護の目的、概念</p> <p>第3週 : 動物病院における愛玩動物看護師の役割・愛玩動物看護師の資格制度と業務範囲①</p> <p>第4週 : 動物病院における愛玩動物看護師の役割・愛玩動物看護師の資格制度と業務範囲②</p> <p>第5週 : 動物にとっての健康、福祉、QOL</p> <p>第6週 : 獣医療倫理、動物看護者の倫理綱領</p> <p>第7週 : 社会における動物病院の役割 &amp; 一次診療・二次診療・救急獣医療の役割と連携①</p> <p>第8週 : 社会における動物病院の役割 &amp; 一次診療・二次診療・救急獣医療の役割と連携②</p> <p>第9週 : 中間試験</p> <p>第10週 : インフォームドコンセント、セカンドオピニオン、守秘義務</p> <p>第11週 : 診療録（カルテ）と動物看護記録の作成、保存義務</p> <p>第12週 : 職場における労働安全衛生、危険の防止・対処法</p> <p>第13週 : 愛玩動物看護師の職能団体と、その他の代表的な組織・団体、資格認定機関</p> <p>第14週 : 國際的な動物看護師の業務や資格制度の違い</p> <p>第15週 : まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第3巻 基礎動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%      ②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡してください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 獣医療と動物看護の歴史及び資格制度、そして動物看護技術を身につける前に必要な要素について学びましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物病理学 (2024年度入学者対象)	中原 大地		2年/(2025年度 開講)	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内
実務家教員の経歴	中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            様々な疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。  <b>【授業目的】</b>            病理学を取得することで、病気の機序を理解し、実際の看護に活かすことができる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 動物病理学の基礎      2. 細胞や組織に生じる変化            3. 循環障害              4. 炎症            5. 腫瘍                    6. 先天異常</p> <p>以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週 : 病理学とは・検査方法</p> <p>第2週 : 細胞や組織に生じる変化①</p> <p>第3週 : 細胞や組織に生じる変化②</p> <p>第4週 : 細胞や組織に生じる変化③</p> <p>第5週 : 循環障害①</p> <p>第6週 : 循環障害②</p> <p>第7週 : 循環障害③</p> <p>第8週 : 中間テスト</p> <p>第9週 : 炎症①</p> <p>第10週 : 炎症②</p> <p>第11週 : 腫瘍①</p> <p>第12週 : 腫瘍②</p> <p>第13週 : 先天異常①</p> <p>第14週 : 先天異常②</p> <p>第15週 : まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第3巻 基礎動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。  <b>【メッセージ】</b>            病理学は、病気が起こる原因が大きく関わっているため、症状から病名を見極めるのに重要な分野になります。覚えることが多く、さらにそれぞれが単語でつながりがあまりないので、覚えるのが大変なところもあるかと思います。できる限り、わかりやすく・覚えやすくなるよう心がけます。わからないことがあれば、積極的に質問してください。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース
動物薬理学	篠田 元扶・中原 大地 渡辺 靖子・矢野 実季子	2年/通期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式
必修	60時間	4単位	講義 校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴		<p>篠田元扶…獣医師・農学修士・医学博士。獨協医科大学名誉教授。長年、医学研究に携わる。近年、ロン動物病院を開業し臨床も行っている。</p> <p>中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。</p> <p>渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。</p> <p>矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。</p>	
授業概要・目的		<p>【授業概要】 代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用及び副作用について学び、動物の疾病的診断や治療にどのように用いられるかを理解する。</p> <p>【授業目的】 薬物の特徴について学ぶことで、薬物を正しく扱うことができる。また、作用機序や副作用について理解したうえで対象動物の看護ができるようになる。</p>	
授業の到達目標		<p>1. 動物薬理学の基礎 3. 神経系に作用する薬物 5. 循環器・泌尿器に作用する薬物 7. オータコイド、代謝・内分泌系の薬物 9. 感染症の治療、予防に用いられる薬物</p> <p>2. 愛玩動物看護師による薬物の取扱い 4. 呼吸器系に作用する薬物 6. 消化器に作用する薬物 8. 血液・免疫系に作用する薬物 10. 悪性腫瘍の治療に用いられる薬物</p> <p>以上の内容を理解する。</p>	
授業計画	第1週 : 動物薬理学の基礎①		第16週 : オータコイド、代謝・内分泌系の薬物②
	第2週 : 動物薬理学の基礎②		第17週 : オータコイド、代謝・内分泌系の薬物③
	第3週 : 愛玩動物看護師による薬物の取扱い①		第18週 : オータコイド、代謝・内分泌系の薬物④
	第4週 : 愛玩動物看護師による薬物の取扱い②		第19週 : 血液・免疫系に作用する薬物①
	第5週 : 愛玩動物看護師による薬物の取扱い③		第20週 : 血液・免疫系に作用する薬物②
	第6週 : 神経系に作用する薬物 ①		第21週 : 感染症の治療、予防に用いられる薬物 ①
	第7週 : 神経系に作用する薬物 ②		第22週 : 感染症の治療、予防に用いられる薬物 ②
	第8週 : 中間試験		第23週 : 中間試験
	第9週 : 呼吸器系に作用する薬物①		第24週 : 感染症の治療、予防に用いられる薬物 ③
	第10週 : 呼吸器系に作用する薬物②		第25週 : 感染症の治療、予防に用いられる薬物 ④
	第11週 : 循環器・泌尿器に作用する薬物 ①		第26週 : 感染症の治療、予防に用いられる薬物 ⑤
	第12週 : 循環器・泌尿器に作用する薬物 ②		第27週 : 悪性腫瘍の治療に用いられる薬物 ①
	第13週 : 消化器に作用する薬物①		第28週 : 悪性腫瘍の治療に用いられる薬物 ②
	第14週 : 消化器に作用する薬物②		第29週 : 悪性腫瘍の治療に用いられる薬物 ③
	第15週 : オータコイド、代謝・内分泌系の薬物①		第30週 : まとめ
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第3巻 基礎動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う		
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。  (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%		
	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】 動物医療において、様々な薬剤を扱っていきます。獣医師が処方する薬剤を理解して、正しく看護ができるようになります。様々な薬品名が出てきますが、わからないことがあつたら積極的に質問をしてください。形態機能学を理解しておくと理解が深まります。一緒に頑張りましょう。</p>		
履修上の注意 担当教員からの メッセージ			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース		
動物感染症学	有賀 典子		1年/通年	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	90時間	6単位	講義	校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴	有賀典子…昭和60年、獣医師免許取得以来、獣医師として活躍。					
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎について理解する。感染防御に関する免疫学の基礎について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            微生物や寄生虫について学び、感染症に対する理解をすることで、正しく感染症対策を行うことが出来るようになる。</p>					
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 微生物の分類と特徴</li> <li>2. 微生物検査</li> <li>3. 寄生虫の分類と特徴</li> <li>4. 動物感染症</li> <li>5. 免疫学の基礎と応用</li> </ol> 以上の内容を理解する。					
授業計画	第1週 : 微生物の分類と特徴①		第16週 : 動物感染症 概論			
	第2週 : 微生物の分類と特徴②		第17週 : 動物感染症①			
	第3週 : 微生物の分類と特徴③		第18週 : 動物感染症②			
	第4週 : 微生物検査①		第19週 : 動物感染症③			
	第5週 : 微生物検査②		第20週 : 動物感染症④			
	第6週 : 微生物検査③		第21週 : 動物感染症⑤			
	第7週 : 動物寄生虫学①		第22週 : 動物感染症⑥			
	第8週 : 動物寄生虫学②		第23週 : 動物感染症⑦			
	第9週 : 動物寄生虫学③		第24週 : 免疫学の基礎①			
	第10週 : 動物寄生虫学④		第25週 : 免疫学の基礎②			
	第11週 : 動物寄生虫学⑤		第26週 : 免疫学の応用①			
	第12週 : 動物寄生虫学⑥		第27週 : 免疫学の応用②			
	第13週 : 動物寄生虫学⑦		第28週 : 免疫学の応用③			
	第14週 : まとめ		第29週 : まとめ			
	第15週 : 前期まとめ		第30週 : 後期まとめ			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第3巻 基礎動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う					
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>					
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            動物がかかる病気の原因には、細菌・ウイルス・寄生虫などが大きく関わっています。近年は都市で動物を飼養しているため、寄生虫感染症は減少している一方で、動物同士で感染する細菌やウイルスによる感染症はまだまだ多く見られます。各病気で覚えることが多くあるので、しっかり理解・復習をしましょう。わからないことがあれば、気軽に積極的に質問してください。</p>					

科目名	担当教員名			学年/学期	対象コース					
公衆衛生学	有賀 典子			3年/(2025年度開講)	全コース					
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外						
必修	60時間	4単位	講義	校内 実務家教員の授業						
実務家教員の経歴	有賀典子・・・昭和60年、獣医師免許取得以来、獣医師として活躍。									
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 環境及び食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。  <b>【授業目的】</b> 公衆衛生を学ぶ事によって、動物と人間の安全な環境を保つことが出来るようになる。</p>									
授業の到達目標	<p>1. 公衆衛生の概要      2. 疫学と疾病予防      3. 環境衛生      4. 食品衛生      以上の内容を理解する。</p>									
授業計画	第1週： 公衆衛生の目的		第16週： 環境衛生							
	第2週： 公衆衛生行政		第17週： 化学物質							
	第3週： 国民衛生の動向		第18週： 放射線による汚染と障害							
	第4週： One Health と獣医療の関係		第19週： 衛生動物							
	第5週： 感染の成立について		第20週： 衛生動物							
	第6週： 疾病・健康障害の発生要因について		第21週： 動物の咬傷							
	第7週： 疾病・健康障害の発生要因について		第22週： 動物の咬傷							
	第8週： 疫学調査法		第23週： 廃棄物の取扱い							
	第9週： 予防疫学		第24週： 食品衛生と食中毒							
	第10週： 予防疫学		第25週： 食品衛生と食中毒							
	第11週： 人獣共通感染症とその対策		第26週： 動物性食品の衛生							
	第12週： 人獣共通感染症とその対策		第27週： 動物性食品の衛生							
	第13週： 狂犬病予防		第28週： 食品衛生管理手法							
	第14週： 狂犬病予防		第29週： まとめ							
	第15週： 中間試験		第30週： 期末試験							
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第3巻 基礎動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う									
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>									
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 人と動物の安全な生活を維持するために、公衆衛生は欠かせません。難しい部分もありかと思いますが、愛玩動物看護師として社会貢献するためにとても大切な分野です。積極的に質問を行ってください。一緒に頑張りましょう</p>									

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
動物内科看護学 (2024年度入学者対象)	木村 愛弓・伊早坂 ゆかり 中原 大地	1年/後期	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式		
必修	30時間	2単位	講義		
実務家教員の経歴		伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 木村愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。			
授業概要・目的		<p><b>【授業概要】</b> 内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 獣医師の診断や治療を正しく理解し、診察補助、検査、看護ができるようになる。</p>			
授業の到達目標		1. 健康の保持・増進 2. 診療補助に必要な技術 3. 検査・処置に必要な技術 4. 投薬に関する技術 5. 輸液に関する技術 6. 輸血に関する技術 7. 心電図と血圧に関する技術 8. X線検査とCT/MRIに関する技術 9. 超音波検査に関する技術 10. 内視鏡検査に関する技術 11. 神経学的検査に関する技術 12. 眼科検査に関する技術 13. 皮膚と耳の検査に関する技術 以上の内容を理解する。			
授業計画	第1週： 健康の保持・増進・衛生管理				
	第2週： 診療補助に必要な技術① 健康診断				
	第3週： 診療補助に必要な技術②				
	第4週： 診療補助に必要な技術③ 身体検査、アセスメント項目				
	第5週： 投薬に関する技術①				
	第6週： 投薬に関する技術②				
	第7週： まとめ・中間試験				
	第8週： 検査・処置に関する技術① 注射器の取扱いおよび管理方法について理解する				
	第9週： 検査・処置に関する技術②				
	第10週： 検査・処置に関する技術③				
	第11週： 輸液に関する技術①				
	第12週： 輸液に関する技術②				
	第13週： まとめ・期末試験対策				
	第14週： 検査・処置に必要な技術① 採血（目的と方法）				
	第15週： 検査・処置に必要な技術② 採血（保定・準備）				
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。  (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%				
	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 実務をするうえでとても大切な授業です。動物内科看護学実習にも役に立つ授業です。わからないことは積極的に質問してください。</p>				

科目名	担当教員名			学年/学期	対象コース																														
動物内科看護学 (2024年度入学者対象)	木村 愛弓・伊早坂 ゆかり 中原 大地			2年/(2025年度 開講)	全コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																															
必修	60時間	4単位	講義	校内 実務家教員の授業																															
実務家教員の経歴	木村愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。																																		
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            獣医師の診断や治療を正しく理解し、診察補助、検査、看護ができるようになる。</p>																																		
授業の到達目標	1. 健康の保持・増進 2. 診療補助に必要な技術 3. 検査・処置に必要な技術 4. 投薬に関する技術 5. 輸液に関する技術 6. 輸血に関する技術 7. 心電図と血圧に関する技術 8. X線検査とCT/MRIに関する技術 9. 超音波検査に関する技術 10. 内視鏡検査に関する技術 11. 神経学的検査に関する技術 12. 眼科検査に関する技術 13. 皮膚と耳の検査に関する技術 以上の内容を理解する。																																		
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 : 採血に関する技術（復習）</td> <td>第16週 : 超音波検査に関する技術 1</td> </tr> <tr> <td>第2週 : 採血に関する技術 (採血する部位や注意点)</td> <td>第17週 : 超音波検査に関する技術 2</td> </tr> <tr> <td>第3週 : 検査処置に必要な技術 1</td> <td>第18週 : 超音波検査に関する技術 3</td> </tr> <tr> <td>第4週 : 検査処置に必要な技術 2</td> <td>第19週 : 内視鏡に関する技術 1</td> </tr> <tr> <td>第5週 : 輸血に関する技術 1</td> <td>第20週 : 内視鏡に関する技術 2</td> </tr> <tr> <td>第6週 : 輸血に関する技術 2</td> <td>第21週 : 内視鏡に関する技術 3</td> </tr> <tr> <td>第7週 : まとめ・中間試験</td> <td>第22週 : まとめ・中間試験</td> </tr> <tr> <td>第8週 : 心電図と血圧に関する技術 1</td> <td>第23週 : 神経学的検査に関する技術 1</td> </tr> <tr> <td>第9週 : 心電図と血圧に関する技術 2</td> <td>第24週 : 神経学的検査に関する技術 2</td> </tr> <tr> <td>第10週 : 心電図と血圧に関する技術 3</td> <td>第25週 : 神経学的検査に関する技術 3</td> </tr> <tr> <td>第11週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 1</td> <td>第26週 : 眼科検査に関する技術 1</td> </tr> <tr> <td>第12週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 2</td> <td>第27週 : 眼科検査に関する技術 2</td> </tr> <tr> <td>第13週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 3</td> <td>第28週 : 皮膚と耳の検査に関する技術 1</td> </tr> <tr> <td>第14週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 4</td> <td>第29週 : 皮膚と耳の検査に関する技術 2</td> </tr> <tr> <td>第15週 : まとめ</td> <td>第30週 : まとめ</td> </tr> </table>					第1週 : 採血に関する技術（復習）	第16週 : 超音波検査に関する技術 1	第2週 : 採血に関する技術 (採血する部位や注意点)	第17週 : 超音波検査に関する技術 2	第3週 : 検査処置に必要な技術 1	第18週 : 超音波検査に関する技術 3	第4週 : 検査処置に必要な技術 2	第19週 : 内視鏡に関する技術 1	第5週 : 輸血に関する技術 1	第20週 : 内視鏡に関する技術 2	第6週 : 輸血に関する技術 2	第21週 : 内視鏡に関する技術 3	第7週 : まとめ・中間試験	第22週 : まとめ・中間試験	第8週 : 心電図と血圧に関する技術 1	第23週 : 神経学的検査に関する技術 1	第9週 : 心電図と血圧に関する技術 2	第24週 : 神経学的検査に関する技術 2	第10週 : 心電図と血圧に関する技術 3	第25週 : 神経学的検査に関する技術 3	第11週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 1	第26週 : 眼科検査に関する技術 1	第12週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 2	第27週 : 眼科検査に関する技術 2	第13週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 3	第28週 : 皮膚と耳の検査に関する技術 1	第14週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 4	第29週 : 皮膚と耳の検査に関する技術 2	第15週 : まとめ	第30週 : まとめ
第1週 : 採血に関する技術（復習）	第16週 : 超音波検査に関する技術 1																																		
第2週 : 採血に関する技術 (採血する部位や注意点)	第17週 : 超音波検査に関する技術 2																																		
第3週 : 検査処置に必要な技術 1	第18週 : 超音波検査に関する技術 3																																		
第4週 : 検査処置に必要な技術 2	第19週 : 内視鏡に関する技術 1																																		
第5週 : 輸血に関する技術 1	第20週 : 内視鏡に関する技術 2																																		
第6週 : 輸血に関する技術 2	第21週 : 内視鏡に関する技術 3																																		
第7週 : まとめ・中間試験	第22週 : まとめ・中間試験																																		
第8週 : 心電図と血圧に関する技術 1	第23週 : 神経学的検査に関する技術 1																																		
第9週 : 心電図と血圧に関する技術 2	第24週 : 神経学的検査に関する技術 2																																		
第10週 : 心電図と血圧に関する技術 3	第25週 : 神経学的検査に関する技術 3																																		
第11週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 1	第26週 : 眼科検査に関する技術 1																																		
第12週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 2	第27週 : 眼科検査に関する技術 2																																		
第13週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 3	第28週 : 皮膚と耳の検査に関する技術 1																																		
第14週 : X線検査とCT/MRIに関する技術 4	第29週 : 皮膚と耳の検査に関する技術 2																																		
第15週 : まとめ	第30週 : まとめ																																		
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																		
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%																																		
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            実務をするうえでとても大切な授業です。動物内科看護学実習にも役に立つ授業です。わからないことは積極的に質問してください。</p>																																		

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																																																												
動物内科看護学 (2023年度入学者対象)	木村 愛弓・伊早坂 ゆかり 中原 大地		2年/通年	全コース																																																												
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																																																												
必修	90時間	6単位	講義	校内 実務家教員の授業																																																												
実務家教員の経歴	木村愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。 愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。																																																															
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            獣医師の診断や治療を正しく理解し、診察補助、検査、看護ができるようになる。</p>																																																															
授業の到達目標	1. 健康の保持・増進 2. 診療補助に必要な技術 3. 検査・処置に必要な技術 4. 投薬に関する技術 5. 輸液に関する技術 6. 輸血に関する技術 7. 心電図と血圧に関する技術 8. X線検査とCT/MRIに関する技術 9. 超音波検査に関する技術 10. 内視鏡検査に関する技術 11. 神経学的検査に関する技術 12. 眼科検査に関する技術 13. 皮膚と耳の検査に関する技術 以上の内容を理解する。																																																															
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>採血の手順と理解①、健康の保持・増進・衛生管理、診察室補助に必要な技術①</td> <td>第16週 :</td> <td>中間復習</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>採血② 診療補助に必要な技術②</td> <td>第17週 :</td> <td>超音波検査に関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>採血③ 診療補助に必要な技術③</td> <td>第18週 :</td> <td>超音波検査に関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>輸液に関する技術①・②</td> <td>第19週 :</td> <td>超音波検査に関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>輸液に関する技術③ 輸血に関する技術①</td> <td>第20週 :</td> <td>X線検査とCT/MRIに関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>輸血に関する技術②・③</td> <td>第21週 :</td> <td>X線検査とCT/MRIに関する技術②</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>輸血に関する技術④・まとめ</td> <td>第22週 :</td> <td>実技試験対策</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>まとめ・実技試験対策</td> <td>第23週 :</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>検査・処置に必要な技術①・② (採尿)</td> <td>第24週 :</td> <td>神経学的検査に関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>検査・処置に必要な技術③・④</td> <td>第25週 :</td> <td>神経学的検査に関する技術②</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>投薬に関する技術、検査・処置に必要な技術②(マイクロチップ)</td> <td>第26週 :</td> <td>眼科検査に関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>内視鏡検査に関する技術①・②</td> <td>第27週 :</td> <td>眼科検査に関する技術②</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>まとめ</td> <td>第28週 :</td> <td>皮膚と耳の検査に関する技術①</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>期末試験対策</td> <td>第29週 :</td> <td>皮膚と耳の検査に関する技術②</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>心電図と血圧に関する技術①・②</td> <td>第30週 :</td> <td>まとめ</td> </tr> </table>				第1週 :	採血の手順と理解①、健康の保持・増進・衛生管理、診察室補助に必要な技術①	第16週 :	中間復習	第2週 :	採血② 診療補助に必要な技術②	第17週 :	超音波検査に関する技術①	第3週 :	採血③ 診療補助に必要な技術③	第18週 :	超音波検査に関する技術①	第4週 :	輸液に関する技術①・②	第19週 :	超音波検査に関する技術①	第5週 :	輸液に関する技術③ 輸血に関する技術①	第20週 :	X線検査とCT/MRIに関する技術①	第6週 :	輸血に関する技術②・③	第21週 :	X線検査とCT/MRIに関する技術②	第7週 :	輸血に関する技術④・まとめ	第22週 :	実技試験対策	第8週 :	まとめ・実技試験対策	第23週 :	中間試験	第9週 :	検査・処置に必要な技術①・② (採尿)	第24週 :	神経学的検査に関する技術①	第10週 :	検査・処置に必要な技術③・④	第25週 :	神経学的検査に関する技術②	第11週 :	投薬に関する技術、検査・処置に必要な技術②(マイクロチップ)	第26週 :	眼科検査に関する技術①	第12週 :	内視鏡検査に関する技術①・②	第27週 :	眼科検査に関する技術②	第13週 :	まとめ	第28週 :	皮膚と耳の検査に関する技術①	第14週 :	期末試験対策	第29週 :	皮膚と耳の検査に関する技術②	第15週 :	心電図と血圧に関する技術①・②	第30週 :	まとめ
第1週 :	採血の手順と理解①、健康の保持・増進・衛生管理、診察室補助に必要な技術①	第16週 :	中間復習																																																													
第2週 :	採血② 診療補助に必要な技術②	第17週 :	超音波検査に関する技術①																																																													
第3週 :	採血③ 診療補助に必要な技術③	第18週 :	超音波検査に関する技術①																																																													
第4週 :	輸液に関する技術①・②	第19週 :	超音波検査に関する技術①																																																													
第5週 :	輸液に関する技術③ 輸血に関する技術①	第20週 :	X線検査とCT/MRIに関する技術①																																																													
第6週 :	輸血に関する技術②・③	第21週 :	X線検査とCT/MRIに関する技術②																																																													
第7週 :	輸血に関する技術④・まとめ	第22週 :	実技試験対策																																																													
第8週 :	まとめ・実技試験対策	第23週 :	中間試験																																																													
第9週 :	検査・処置に必要な技術①・② (採尿)	第24週 :	神経学的検査に関する技術①																																																													
第10週 :	検査・処置に必要な技術③・④	第25週 :	神経学的検査に関する技術②																																																													
第11週 :	投薬に関する技術、検査・処置に必要な技術②(マイクロチップ)	第26週 :	眼科検査に関する技術①																																																													
第12週 :	内視鏡検査に関する技術①・②	第27週 :	眼科検査に関する技術②																																																													
第13週 :	まとめ	第28週 :	皮膚と耳の検査に関する技術①																																																													
第14週 :	期末試験対策	第29週 :	皮膚と耳の検査に関する技術②																																																													
第15週 :	心電図と血圧に関する技術①・②	第30週 :	まとめ																																																													
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																																															
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%																																																															
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            実務をするうえでとても大切な授業です。動物内科看護学実習にも役に立つ授業です。わからないことは積極的に質問してください。</p>																																																															

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物外科看護学	渡辺 靖子		2年/後期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの周術期の流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 周術期を学ぶことで安全な手術実施ができるようになると共に、緊急時にも落ち着いて対処できるようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 外傷、創傷管理      2. 術前準備      3. 麻酔      4. 術中補助      5. 術後管理      6. 救急救命      7. 動物理学療法</p> <p>以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週 : イントロダクション</p> <p>第2週 : 術前準備①</p> <p>第3週 : 麻酔①</p> <p>第4週 : 麻酔②</p> <p>第5週 : 麻酔③</p> <p>第6週 : 麻酔④</p> <p>第7週 : 麻酔⑤</p> <p>第8週 : 中間試験</p> <p>第9週 : 外傷・創傷管理①□</p> <p>第10週 : 外傷・創傷管理②</p> <p>第11週 : 外傷・創傷管理③</p> <p>第12週 : まとめ</p> <p>第13週 : 動物理学療法①</p> <p>第14週 : 動物理学療法②</p> <p>第15週 : 動物理学療法③</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 外科処置は内科処置ともに動物病院では主要な処置です。しかし、生命にかかわる処置でもあります。正しく周術期を理解し、動物外科看護実習につなげましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物外科看護学	渡辺 靖子		3年/ (2025年度開講)	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの周術期の流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 周術期を学ぶことで安全な手術実施ができるようになると共に、緊急時にも落ち着いて対処できるようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 外傷、創傷管理      2. 術前準備      3. 麻酔      4. 術中補助      5. 術後管理      6. 救急救命      7. 動物物理学療法</p> <p>以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週 : 術前準備②</p> <p>第2週 : 術前準備③</p> <p>第3週 : 術前準備④</p> <p>第4週 : 術前準備⑤</p> <p>第5週 : 術中補助①</p> <p>第6週 : 術中補助②</p> <p>第7週 : 中間試験</p> <p>第8週 : 術中補助③</p> <p>第9週 : 術中補助④</p> <p>第10週 : 術後管理①</p> <p>第11週 : 術後管理②</p> <p>第12週 : 術後管理③</p> <p>第13週 : まとめ</p> <p>第14週 : 救命救急①</p> <p>第15週 : 救命救急②</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 外科処置は内科処置ともに動物病院では主要な処置です。しかし、生命にかかわる処置でもあります。正しく周術期を理解し、動物外科看護実習につなげましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
動物臨床看護学総論	渡辺 靖子	2年/前期	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。			
授業概要・目的	<p>【授業概要】 動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。  【授業目的】 看護対象動物の個別性を理解し、治療に関わるチームと連携して系統的に看護を行うようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 動物看護過程の展開  2. 診療記録  3. 動物看護業務  4. ターミナルケアに関わる技術  以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週： 動物看護業務①</p> <p>第2週： 動物看護業務②</p> <p>第3週： 動物看護過程の展開①</p> <p>第4週： 動物看護過程の展開②</p> <p>第5週： 診療記録と動物看護記録①</p> <p>第6週： 診療記録と動物看護記録②</p> <p>第7週： 中間試験</p> <p>第8週： 入院動物の看護①</p> <p>第9週： 入院動物の看護②</p> <p>第10週： 在宅医療における動物看護</p> <p>第11週： 終末期にある動物の看護</p> <p>第12週： 復習</p> <p>第13週： 若齢動物の看護</p> <p>第14週： 高齢動物の看護①</p> <p>第15週： 高齢動物の看護②</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第5巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】 動物看護過程が正しくできるようになると感覚的ではなく、系統的なチーム医療につながっていきます。様々なケースに合わせて看護が行えるようになります。自分で考える力も必要になりますので、自分の意見を積極的に出してください。みんなで協力して治療に取り組めるようになりましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース			
動物臨床看護学各論	渡辺 靖子・今井 光	2年/通年	全コース			
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	90時間	6単位	講義	校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 今井光…北里大学獣医学部獣医学科を卒業し、獣医師免許取得。小動物臨床に従事し、現在は主にMRIやCTでの画像診断を行っている。					
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            看護対象動物の病態を理解したうえで、看護を行うことが出来るようになる。</p>					
授業の到達目標	1. 徴候や疾患の理解と対処 2. 代表的な臨床徵候 3. 代表的な疾患 以上の内容を理解する。					
授業計画	第1週 : 消化器①	第16週 : 呼吸器② 中間テスト				
	第2週 : 消化器②	第17週 : 循環器① 兆候や疾患の理解と対処①				
	第3週 : 消化器③	第18週 : 循環器② 兆候や疾患の理解と対処②				
	第4週 : 消化器④	第19週 : 循環器③ 全身兆候①				
	第5週 : 消化器⑤	第20週 : 泌尿器① 全身兆候②				
	第6週 : 消化器⑥	第21週 : 泌尿器② 特異的兆候①				
	第7週 : 中間テスト	第22週 : 神経① 特異的兆候②				
	第8週 : 皮膚①	第23週 : 神経② 特異的兆候③				
	第9週 : 皮膚②	第24週 : 神経③特異的兆候④				
	第10週 : 皮膚③	第25週 : 整形①特異的兆候⑤				
	第11週 : 内分泌①	第26週 : 整形② 特異的兆候⑥				
	第12週 : 内分泌②	第27週 : 整形③特異的兆候⑦				
	第13週 : 生殖器①	第28週 : 眼科①特異的病態⑧				
	第14週 : 生殖器②	第29週 : 眼科②特異的病態⑨				
	第15週 : 呼吸器①	第30週 : 復習				
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第5巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う					
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%					
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            疾患についての授業ですので、覚えることが多いです。動物形態機能学で学んだ正常を理解したうえで受講するとわかりやすいです。1年次の復習もしながら進めていきますので、積極的に授業に参加してください。</p>					

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
動物臨床看護学各論	渡辺 靖子・篠田 恵利	3年/ (2025年度開講)	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式		
必修	30時間	2単位	講義 校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴		渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアロマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスティックマッサージインストラクター・キャットマイスター認定講師、ペット栄養管理士取得。			
授業概要・目的		【授業概要】 様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について理解する。 【授業目的】 看護対象動物の病態を理解したうえで、看護を行うことが出来るようになる。			
授業の到達目標		1. 代表的な疾患 2. 担がん動物の看護 以上の内容を理解する。			
授業計画	第1週： 復習				
	第2週： 造血器・免疫介在性疾患①				
	第3週： 造血器・免疫介在性疾患②				
	第4週： 造血器・免疫介在性疾患③				
	第5週： 救急疾患①				
	第6週： 救急疾患②				
	第7週： 中間テスト				
	第8週： 担がん動物の看護①				
	第9週： 担がん動物の看護②				
	第10週： 担がん動物の看護③				
	第11週： 担がん動物の看護④				
	第12週： 担がん動物の看護⑤				
	第13週： 復習				
	第14週： 症例発表				
	第15週： 症例発表				
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第5巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%				
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。 【メッセージ】 疾患についての授業ですので、覚えることが多いです。動物形態機能学で学んだ正常を理解したうえで受講するとわかりやすいです。1年次の復習もしながら進めていきますので、積極的に授業に参加してください。				

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物臨床検査学	江ヶ崎 友		1年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	江ヶ崎友・・・1次・2次診療の動物病院にて10年以上勤務し、2次診療の専門医療では、臨床病理・解剖病理科の検査技師やERを経験。 愛玩動物看護師、愛玩動物飼養管理士2級、ペット栄養管理士取得、ペットマッサージ・セラピスト、APRIA（動物理学リハビリ国際協会）認定メディカルアドバイザーA級資格取得、テネシー大学公認動物リハビリテーション資格CCRP (Certified Canine Rehabilitation Practitioner) 受講。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            検体の取り扱い、検査の目的を十分理解し、スムーズかつ正確な検査を実施することができる。</p>			
授業の到達目標	1. 臨床検査の基礎 2. 粪便検査 3. 尿検査 4. 血液検査 5. 細胞診と病理組織検査 6. 遺伝子検査 以上の内容を理解する。			
授業計画	第1週： 臨床検査の基礎①臨床検査における愛玩動物看護師の役割・意味 第2週： 粪便検査①糞便検査の意義、採取方法、性状、肉眼的検査・顕微鏡を使用した細菌の観察方法 第3週： 粪便検査②虫卵・原虫の検出方法 第4週： 尿検査①尿検査の意義と採尿方法 第5週： 尿検査②物理的性状検査 第6週： まとめ 第7週： 中間試験（愛玩動物看護師の役割・糞便検査・尿検査） 血液検査①検体採取法、血漿・血清の分離法 第8週： 血液検査②全血球計算法（CBC）、ヘマトクリット管を用いた検査 第9週： 血液検査③血液塗抹の作製及び観察法について 第10週： 血液検査④血液化学検査の目的と意義 第11週： 血液検査⑤血液化学検査の目的と意義 第12週： 血液検査⑥血液凝固検査・血液ガス検査の目的と意義 第13週： 血液検査⑦免疫学的検査の目的と意義、血液まとめ 第14週： 細胞診断の目的・方法 病理組織検査検体の取扱い 第15週： 遺伝子検査の目的・応用遺伝子検体の採取と取扱い			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50%（愛玩動物看護師の役割・糞便検査・尿検査） ②期末試験得点 50%（血液検査・細胞診・病理検査・遺伝子検査）			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            臨床検査学は、愛玩動物看護師の仕事のひとつです。目的や方法が理解できていないと、スムーズで適切な検査が行えません。信頼される看護師を目指すためにも、一緒に頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物医療コミュニケーション	木村 愛弓・江ヶ崎 友		2年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	江ヶ崎友・・・1次・2次診療の動物病院にて10年以上勤務し、2次診療の専門医療では、臨床病理・解剖病理科の検査技師やERを経験。愛玩動物看護師、愛玩動物飼養管理士2級、ペット栄養管理士取得、ペットマッサージ・セラピスト、APRIA(動物物理学リハビリ国際協会)認定メディカルアドバイザーA級資格取得、テネシー大学公認動物リハビリテーション資格CCRP(Certified Canine Rehabilitation Practitioner)受講。木村愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。			
授業概要・目的	<p>【授業概要】 事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について理解する。</p> <p>【授業目的】 飼主及び院内スタッフとのコミュニケーションを学び、チーム医療の一員として看護できるようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. クライアントエデュケーション 2. 院内コミュニケーション 3. 院内業務 以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週 : コミュニケーション論①コミュニケーションの基本</p> <p>第2週 : コミュニケーション論②対人、医療従事者のコミュニケーション</p> <p>第3週 : クライアントエディケーション①適正飼養について理解し、健康管理のため必要な情報を飼い主に提供できる 動物と飼い主が良好な関係を構築する方法について理解する</p> <p>第4週 : クライアントエディケーション②病気の適切な予防法について理解する 在宅看護等におけるコミュニケーション技能について理解する</p> <p>第5週 : クライアントエディケーション③グリーフケア</p> <p>第6週 : 中間試験</p> <p>第7週 : 院内コミュニケーション①飼い主への指導を主体としたインフォームドコンセントについて理解する</p> <p>第8週 : 院内コミュニケーション②獣医療面接のプロセスについて理解する</p> <p>第9週 : 院内コミュニケーション③チーム獣医療に関するコミュニケーション技能について理解する</p> <p>第10週 : 院内コミュニケーション④実習</p> <p>第11週 : 院内業務①受付業務について理解する</p> <p>第12週 : 院内業務②受付業務について理解する</p> <p>第13週 : 院内業務③ペット保険について理解する</p> <p>第14週 : 院内業務④物品購入や管理について理解する</p> <p>第15週 : キャリアマネジメント</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第5巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】 チーム医療を行う上で、コミュニケーションは欠かせないものです。よりよい獣医療を提供するためにもしっかり授業に参加してください。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
愛玩動物学	岡島 優		1年/通年	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	60時間	4単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	岡島優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 犬・猫・エキゾチックアニマルの、適切な飼育管理方法その動物の生態について理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 犬・猫・エキゾチックアニマルの生態・適切な飼養管理・取り扱いができるようになる。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 犬・猫・エキゾチックアニマルの歴史と品種      2. 犬・猫・エキゾチックアニマルの飼養管理      3. 犬・猫・エキゾチックアニマルの基本的な取扱い      4. 犬・猫・エキゾチックアニマルの習性・生態      以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	第1週 : 犬の歴史・品種、活用と被毛の手入れ	第16週 : ウサギの適切な飼養管理方法① (飼養環境、体調管理など)		
	第2週 : 血統と血統書(犬)、使役動物(犬、その他の動物)の歴史・福祉	第17週 : ウサギの適切な飼養管理方法② (飼養環境、体調管理など)		
	第3週 : 補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)の歴史・現状・役割・育成・適性	第18週 : フェレットの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第4週 : 犬の適切な使用管理方法①(飼養上の特徴、使用環境、体調管理、不妊去勢など)	第19週 : 中間試験		
	第5週 : 犬の適切な使用管理方法②(飼養上の特徴、使用環境、体調管理、不妊去勢など)	第20週 : ハムスターの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第6週 : 犬の適切な使用管理方法③(飼養上の特徴、使用環境、体調管理、不妊去勢など)	第21週 : モルモットの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第7週 : 猫の歴史・品種、活用と被毛の手入れ 血統と血統書(猫)	第22週 : デグーの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第8週 : 猫の適切な使用管理方法①(飼養上の特徴、使用環境、体調管理、不妊去勢など)	第23週 : フクロモモンガの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第9週 : 動物を安全に散歩・運動させることの意義	第24週 : チンチラの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第10週 : グルーミング(シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など)の目的・方法	第25週 : ハリネズミの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第11週 : 適切な飼養環境とストレスの緩和方法	第26週 : カメの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第12週 : 中間試験	第27週 : フトアゴヒゲトカゲの適切な飼養管理方法(飼養環境、体調管理など)		
	第13週 : エキゾチック動物の種類・特徴・生体(動物の分類と違い)	第28週 : ヒヨウモントカゲモドキの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第14週 : 愛玩鳥の適切な飼養管理方法①(飼養環境、体調管理など)	第29週 : コーンスネークの適切な飼養管理方法 (飼養環境、体調管理など)		
	第15週 : 愛玩鳥の適切な飼養管理方法②(飼養環境、体調管理など)	第30週 : まとめ		
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 愛玩動物が健康に生活する為には適切な飼養環境と衛生管理が必要です。愛玩動物に関する基礎的な取り扱いから、看護のポイントまで幅広く学習します。飼い主様へ適切な指導が行える愛玩動物看護師を目指して一緒に頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
人と動物の関係学	伊早坂 ゆかり		1年/後期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的及び社会学的側面から、その実態、課題等を含めて理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 人と動物の深い絆、人間社会においての役割やその背景と歴史についてを理解する。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 人間と動物の関わり 2. 人間の福祉と愛玩動物の関わり 3. 動物介在活動・動物介在療法・動物介在教育 以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週： 飼養・利用の歴史</p> <p>第2週： 動物観、動物との関り方の欧米と日本との相違</p> <p>第3週： 動物の飼養と利用の現状</p> <p>第4週： 動物虐待と対人暴力の連動性</p> <p>第5週： 多頭飼育問題</p> <p>第6週： 愛玩動物が子供や高齢者に与える恩恵、飼養困難になる様々な事情</p> <p>第7週： 中間試験</p> <p>第8週： 動物が人間に与える身体的・心理的影響①</p> <p>第9週： 動物が人間に与える身体的・心理的影響②</p> <p>第10週： 動物介在活動・動物介在療法・動物介在教育の目的と内容について</p> <p>第11週： 動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育に関わる動物の公衆衛生学的適正、行動学的適正</p> <p>第12週： 動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育に対する獣医師と愛玩動物看護師の関わり①</p> <p>第13週： 動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育に対する獣医師と愛玩動物看護師の関わり②</p> <p>第14週： 道徳教育の一環としての学校飼育動物の飼育の目的・実態、愛玩動物看護師の関わり</p> <p>第15週： まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 愛玩動物は家族の一員であり、人生をともにするパートナーとして家庭の多くで飼育されています。この人と動物との深い絆を理解し、動物が人間社会で果たしている役割と歴史について学び、愛玩動物看護師として動物の看護のあり方に活かせるようにしましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																															
適正飼養指導論	伊早坂 ゆかり	2年/後期	全コース																															
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	30時間	1単位	講義	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。																																	
授業概要・目的	<p>【授業概要】 愛玩動物の効用や飼育目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。  【授業目的】 愛玩動物が人と暮らすまでの経緯や飼育のメリット・デメリット、ペットロスについて理解する。ペット飼育の現状と問題点を理解し、適正飼養の基準や方法を理解する。災害獣医療の基礎・愛玩動物看護師の役割を理解する。保健所や動物愛護センターにおける犬や猫の・処分状況、動物取扱業における動物取扱責任者の任用、動物愛護管理行政を理解する。</p>																																	
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 愛玩動物の飼養</li> <li>2. 適正飼養の推進</li> <li>3. 災害危機管理と支援</li> <li>4. 動物愛護管理行政</li> </ol> <p>以上の内容を理解する。</p>																																	
授業計画	<table border="0"> <tr><td>第1週 :</td><td>人と動物の関係</td></tr> <tr><td>第2週 :</td><td>愛玩動物の適正飼養の目的、概念</td></tr> <tr><td>第3週 :</td><td>愛玩動物飼養の現状</td></tr> <tr><td>第4週 :</td><td>愛玩動物の飼養のニーズや目的</td></tr> <tr><td>第5週 :</td><td>愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点</td></tr> <tr><td>第6週 :</td><td>愛玩動物のグリーフケア、ペットロス①</td></tr> <tr><td>第7週 :</td><td>愛玩動物のグリーフケア、ペットロス②</td></tr> <tr><td>第8週 :</td><td>中間試験</td></tr> <tr><td>第9週 :</td><td>適正飼養に関する支援の目的と活動①</td></tr> <tr><td>第10週 :</td><td>適正飼養に関する支援の目的と活動②</td></tr> <tr><td>第11週 :</td><td>動物取扱業者における適正飼養①</td></tr> <tr><td>第12週 :</td><td>動物取扱業者における適正飼養②</td></tr> <tr><td>第13週 :</td><td>愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策</td></tr> <tr><td>第14週 :</td><td>問題行動予防</td></tr> <tr><td>第15週 :</td><td>まとめ</td></tr> </table>				第1週 :	人と動物の関係	第2週 :	愛玩動物の適正飼養の目的、概念	第3週 :	愛玩動物飼養の現状	第4週 :	愛玩動物の飼養のニーズや目的	第5週 :	愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点	第6週 :	愛玩動物のグリーフケア、ペットロス①	第7週 :	愛玩動物のグリーフケア、ペットロス②	第8週 :	中間試験	第9週 :	適正飼養に関する支援の目的と活動①	第10週 :	適正飼養に関する支援の目的と活動②	第11週 :	動物取扱業者における適正飼養①	第12週 :	動物取扱業者における適正飼養②	第13週 :	愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策	第14週 :	問題行動予防	第15週 :	まとめ
第1週 :	人と動物の関係																																	
第2週 :	愛玩動物の適正飼養の目的、概念																																	
第3週 :	愛玩動物飼養の現状																																	
第4週 :	愛玩動物の飼養のニーズや目的																																	
第5週 :	愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点																																	
第6週 :	愛玩動物のグリーフケア、ペットロス①																																	
第7週 :	愛玩動物のグリーフケア、ペットロス②																																	
第8週 :	中間試験																																	
第9週 :	適正飼養に関する支援の目的と活動①																																	
第10週 :	適正飼養に関する支援の目的と活動②																																	
第11週 :	動物取扱業者における適正飼養①																																	
第12週 :	動物取扱業者における適正飼養②																																	
第13週 :	愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策																																	
第14週 :	問題行動予防																																	
第15週 :	まとめ																																	
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>																																	
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p>【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p>【メッセージ】 愛玩動物を適正に飼育するために必要な知識はもちろん、災害などの非常時にも対応できるようになるための授業です。『もしも』に備えて一緒に考え、学んでいきましょう。</p>																																	

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
適正飼養指導論	伊早坂 ゆかり	3年/(2025年度開講)	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	1単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            動物の行動様式を理解した上で、家庭等における飼育環境の整備、ペット共生住宅、ペットツーリズム関連施設、ドッグラン、保護収容施設、ペットの教育・訓練施設及び動物介在教育施設の整備・管理の方法、ペットの事故やケガ等のリスク除去・軽減するための方法や飼育マナーについて学び、人とペットとの共生のための生活環境のあり方を理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            ペットと共に生ずるあらかじめを理解し、愛玩動物看護師の業務に役立てられるようにする。</p>			
授業の到達目標	<p>1. 飼養環境整備 2. ペットツーリズム関連施設、ドッグラン 3. 保護収容施設            4. ペットへの教育・訓練施設 5. 動物介在教育施設            6. ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応</p> <p>以上の内容を理解する。</p>			
授業計画	<p>第1週： 飼養環境整備①動物行動学を踏まえた人と愛玩動物のための飼養環境整備の必要性・方法</p> <p>第2週： 飼養環境整備②ペット共生住宅の現状と環境整備・管理の方法</p> <p>第3週： ペットツーリズム関連施設、ドッグラン①ペットツーリズムの現状と実施方法</p> <p>第4週： ペットツーリズム関連施設、ドッグラン②ペット同伴宿泊ホテルの環境整備・管理の方法 (部屋のレイアウト・グループワーク)</p> <p>第5週： ペットツーリズム関連施設、ドッグラン③ドッグランの環境整備・管理の方法 (イベント立案・グループワーク)</p> <p>第6週： 保護収容施設① 動物シェルターや災害時の避難施設の環境整備・管理の方法、シェルターメディスン</p> <p>第7週： 保護収容施設②動物愛護管理センターの役割、施設の概要、普及啓発活動</p> <p>第8週： まとめ</p> <p>第9週： 中間テスト</p> <p>第10週： ペットへの教育・訓練施設 動物の社会化トレーニングの意義、必要性、方法、施設等</p> <p>第11週： 動物介在教育施設 学校飼育動物等の施設の環境整備・管理の方法</p> <p>第12週： ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応 ①・飼育マナーの必要性・目的、飼育マナーの歴史、地域による違い、地方自治体における飼育マナーに関する条例</p> <p>第13週： ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応 ②・地方自治体における飼育マナーに関する条例・愛玩動物の種類ごとの飼育マナー、ペット保険の仕組み・実態</p> <p>第14週： まとめ</p> <p>第15週： まとめ</p>			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            動物の行動学を踏まえた飼養環境設整備の必要性とその方法について、ペット共生住宅の現状、環境整備・管理の方法を学びましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物生活環境学	篠田 恵利・岡島 優		1年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアロマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスティックマッサージインストラクター・キャットマイスター認定講師、ペット栄養管理士取得 岡島優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            動物の行動様式を理解した上で、家庭等における飼育環境の整備、ペット共生住宅、ペットツーリズム関連施設、ドッグラン、保護収容施設、ペットの教育・訓練施設及び動物介在教育施設の整備・管理の方法、ペットの事故やケガ等のリスクを除去・軽減するための方法や飼育マナーについて学び、人とペットとの共生のための生活環境のあり方を理解する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            ペットと共生するありかたを理解し、愛玩動物看護師の業務に役立てられるようにする。</p>			
授業の到達目標	1. 飼養環境整備 2. ペットツーリズム関連施設、ドッグラン 3. 保護収容施設 4. ペットへの教育・訓練施設 5. 動物介在教育施設 6. ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応 以上の内容を理解する。			
授業計画	第1週： 飼養環境整備①動物行動学を踏まえた人と愛玩動物のための飼養環境整備の必要性・方法			
	第2週： 飼養環境整備②ペット共生住宅の現状と環境整備・管 理の方法			
	第3週： ペットツーリズム関連施設、ドッグラン①ペットツーリズムの現状と実施方法			
	第4週： ペットツーリズム関連施設、ドッグラン②ペット同伴宿泊ホテルの環境整備・管理の方法 (部屋のレイアウト・グループワーク)			
	第5週： ペットツーリズム関連施設、ドッグラン③ドッグランの環境整備・管理の方法 (イベント立案・グループワーク)			
	第6週： 保護収容施設① 動物シェルターや災害時の避難施設の環境整備・管理の方法、シェルターメディシン			
	第7週： 保護収容施設②動物愛護管理センターの役割、施設の概要、普及啓発活動			
	第8週： まとめ			
	第9週： 中間テスト			
	第10週： ペットへの教育・訓練施設 動物の社会化トレーニングの意義、必要性、方法、施設等			
	第11週： 動物介在教育施設 学校飼育動物等の施設の環境整備・管 理の方法			
	第12週： ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応 ①・飼育マナーの必要性・目的、飼育マナーの歴史、地域による違い、地方自治体における飼育マナーに関する条例			
	第13週： ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応 ②・地方自治体における飼育マナーに関する条例・愛玩動物の種類ごとの飼育マナー、ペット保険の仕組み・実態			
	第14週： まとめ			
	第15週： まとめ			
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            動物の行動学を踏まえた飼養環境設整備の必要性とその方法について、ペット共生住宅の現状、環境整備・管理の方法を学びましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																														
ペット関連産業概論	上原 美佳・金子 紗羽	1年/前期	全コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式																														
必修	30時間	2単位	講義 校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	上原美佳…自家繁殖のペットショップにてブリーディングに携わり生体管理から販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットリストゴールド、キャットマイスター認定講師 愛玩動物看護師資格取得。 金子紗羽…ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師。																																
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            ペット関連産業に従事する者としての職業倫理・行動倫理を理解するとともに、ペット飼育のニーズや形態、ペット関連産業を構成する業種の概要、動物取扱業における動物取扱責任者としての実践的知識や手法を学ぶ。</p> <p><b>【授業目的】</b>            職業倫理・行動倫理を理解し、動物取扱責任者として行動できるようになる。</p>																																
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ペット関連産業における職業倫理（行動倫理を含む）</li> <li>2. ペットの飼養実態と市場規模</li> <li>3. 各ペット関連産業の現状と課題</li> <li>4. 動物取扱業 以上の内容を理解する。</li> </ol>																																
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>責任と社会的役割 商取引における関連法規の概要</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明 ペットの飼養実態</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>ペットの飼養実態と市場規模 ペット関連産業の概要・市場規模口</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>ペット産業の分類 動物病院の現状口</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>動物病院以外のサービス業の現状 生体販売業・ペットショップの現状・その他ペット産業の現状口</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>動物取扱業の概要 動物取扱業者の規制①</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>動物取扱業者の規制② 動物取扱責任者①</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>キャットマイスター1</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>キャットマイスター2</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>キャットマイスター3</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>キャットマイスター4</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>キャットマイスター5</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>キャットマイスター6</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>キャットマイスター7</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>キャットマイスター8</td> </tr> </table>			第1週 :	責任と社会的役割 商取引における関連法規の概要	第2週 :	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明 ペットの飼養実態	第3週 :	ペットの飼養実態と市場規模 ペット関連産業の概要・市場規模口	第4週 :	ペット産業の分類 動物病院の現状口	第5週 :	動物病院以外のサービス業の現状 生体販売業・ペットショップの現状・その他ペット産業の現状口	第6週 :	動物取扱業の概要 動物取扱業者の規制①	第7週 :	動物取扱業者の規制② 動物取扱責任者①	第8週 :	キャットマイスター1	第9週 :	キャットマイスター2	第10週 :	キャットマイスター3	第11週 :	キャットマイスター4	第12週 :	キャットマイスター5	第13週 :	キャットマイスター6	第14週 :	キャットマイスター7	第15週 :	キャットマイスター8
第1週 :	責任と社会的役割 商取引における関連法規の概要																																
第2週 :	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明 ペットの飼養実態																																
第3週 :	ペットの飼養実態と市場規模 ペット関連産業の概要・市場規模口																																
第4週 :	ペット産業の分類 動物病院の現状口																																
第5週 :	動物病院以外のサービス業の現状 生体販売業・ペットショップの現状・その他ペット産業の現状口																																
第6週 :	動物取扱業の概要 動物取扱業者の規制①																																
第7週 :	動物取扱業者の規制② 動物取扱責任者①																																
第8週 :	キャットマイスター1																																
第9週 :	キャットマイスター2																																
第10週 :	キャットマイスター3																																
第11週 :	キャットマイスター4																																
第12週 :	キャットマイスター5																																
第13週 :	キャットマイスター6																																
第14週 :	キャットマイスター7																																
第15週 :	キャットマイスター8																																
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房『Text Book of Cat Meister』一般社団法人全国キャットクラブ、そのほか適宜プリント配布を行う																																
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。            ①期末試験得点 100%</p>																																
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            かなり専門的な授業になります。ペット業界で働くための基礎知識になりますので、この授業が理解できないと非常識なプロになってしまい、お客様にご迷惑をおかけしてしまいます。最初は理解が追いつかなくても、休まず受講していれば理解できるようになりますので、頑張りましょう！</p>																																

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
動物形態機能学実習	中原 大地・岡島 優		1年/後期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	30時間	1単位	実習	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 岡島優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ。			
授業概要・目的	<b>【授業概要】</b> 動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。 <b>【授業目的】</b> ・看護の基礎である、形態機能学を実習を通して実践的に理解する。 ・顕微鏡の使い方を理解できるようにする。			
授業の到達目標	1. 運動器 2. 内臓器官 3. 顕微鏡の取扱い 4. 組織像の観察 以上の内容を理解する。			
授業計画	第1週： 顕微鏡の取扱い①（各部位の名称・持ち運び方・使用方法） 第2週： 顕微鏡の取扱い②（スライドグラスの準備・カバーガラス・油浸、動物の毛見比べ） 第3週： 骨の形状・構造①（軸性骨格） 第4週： 骨の形状・構造②（四肢骨格） 第5週： 関節の構造・機能（頸・環軸・肩・肘・股・膝・手根など） 第6週： 筋肉の走行・機能、骨格筋 第7週： 実技中間試験 第8週： 内臓器官①（循環器系・呼吸器系・泌尿器系） 第9週： 内臓器官②（消化器系） 第10週： 内臓器官③（生殖器系） 第11週： 組織像の観察① 第12週： 組織像の観察② 第13週： 組織像の観察③ 第14週： 実技期末試験 第15週： まとめ			
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターナー、そのほか適宜プリント配布を行う			
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①実技試験得点 50% ②期末試験得点 50%			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。 <b>【メッセージ】</b> 動物形態機能学は、生命の維持や動物の体の構成を学ぶための重要な分野です。全身の構造や機能に触れるため、覚えることが多いですが、その一方で、今後の授業を理解していくために必須の知識がたくさん詰まっています。何度も何度も復習をして、覚えていきましょう。わかりやすく・覚えやすくなるよう心がけていきますので、一緒に頑張っていきましょう。わからぬことがあれば、気軽に積極的に質問してください。			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
動物内科看護学実習 (2024年度入学者対象)	木村 愛弓・中原 大地・渡辺 靖子 伊早坂 ゆかり・矢野 実季子	1年/通年	全コース		
必修/選択	年間授業時間	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	60時間	2単位	実習 校内 実務家教員の授業		
伊早坂 ゆかり…愛玩動物看護師。大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。 キャットマイスターべーシック取得。 木村 愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。 勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 渡辺 靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原 大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。					
実務家教員の経歴					
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。  <b>【授業目的】</b> 実際の動物病院での内科診療時に、適切な行動ができるようになる。</p>				
授業の到達目標	<p>1. 身体検査 2. 診察補助 3. 輸液に関わる技術 4. 生体検査 以上の内容を理解する。</p>				
授業計画	第1週 : 犬・猫の扱い方と備品の使用方法	第16週 : 薬の処方と処方上の注意点			
	第2週 : 犬・猫の扱い方と備品の使用方法	第17週 : 内服薬・外用薬の投与①			
	第3週 : 犬・猫の触れ合い方	第18週 : 内服薬・外用薬の投与②			
	第4週 : 実習時の犬のハンドリング	第19週 : 輸液の適用とリスク／輸液計画			
	第5週 : 身体検査（意識レベル／BCS／粘膜食／浅在リンパ節／体重測定）の評価	第20週 : 注射法①			
	第6週 : バイタルサイン（体温／脈拍数／呼吸数／CRT／股動脈圧）の評価	第21週 : 各種輸液剤の特性と適用			
	第7週 : 中間試験	第22週 : 輸液ポンプの使用方法			
	第8週 : 入院室の意義と意義と管理方法	第23週 : シリンジポンプの使用方法			
	第9週 : 入院室当番の実践① 診察室の準備と衛生管理①	第24週 : 中間試験、実技試験			
	第10週 : 入院室当番の実践② 診察室の準備と衛生管理②	第25週 : 注射器の扱い方法、注射法②			
	第11週 : 正しい保定の仕方と実施① エリザベスカラーの装着 入院室の実践③	第26週 : 採血の手順の理解採血の実践①			
	第12週 : 正しい保定の仕方と実施② エリザベスカラーの装着	第27週 : 採血の実践②			
	第13週 : 健康診断の内容と目的①	第28週 : 採血の実践③			
	第14週 : 健康診断の内容と目的②（健康診断の実践）	第29週 : 採血の実践④			
	第15週 : まとめ	第30週 : まとめ			
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①実技試験得点 50%</p> <p>②期末試験得点 50%</p>				
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。  <b>【メッセージ】</b> 動物内科学看護学実習では、動物内科看護学で学んだ内容のさらなる理解するために、実際の動物病院における業務を実践します。動物病院では、どのような業務を実際に行なっているのか、どのように行動すればいいのかを理解し、習得することが目的です。みなさんが自信を持って、業務を行えるように実習を行なっていく予定です。わからないことがありますれば、気軽に積極的に質問してくださいね。</p>				

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
動物内科看護学実習 (2024年度入学者対象)	木村 愛弓・中原 大地・渡辺 靖子 伊早坂 ゆかり・矢野 実季子	2年/(2025年度 開講)	全コース		
必修/選択	年間授業時間	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	60時間	2単位	実習 校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴		伊早坂 ゆかり…愛玩動物看護師。大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。 キャットマイスターべーシック取得。 木村 愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。 勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 渡辺 靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原 大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。			
授業概要・目的	<b>【授業概要】</b> 内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。 <b>【授業目的】</b> 實際の動物病院での内科診療時に、適切な行動ができるようになる。				
授業の到達目標	1. 身体検査 2. 診察補助 3. 輸液・輸血に関わる技術 4. マイクロチップに関わる技術 5. 生体検査 以上の内容を理解する。				
授業計画	第1週 : 採血の手順の理解と実施①	第16週 : 心電図検査①			
	第2週 : 採血の実施②	第17週 : 心電図検査②			
	第3週 : 採血の実施③	第18週 : エコーの準備と片付け（操作・部屋）			
	第4週 : 採血の実施④ 留置針設置の手順の理解と準備①	第19週 : 胸部、腹部エコー時の保定と注意点			
	第5週 : 採血の実施⑤ 留置針設置の手順の理解と準備②	第20週 : 放射線防護の装備と重要性			
	第6週 : 留置針設置の手順の理解と準備③ 輸血の準備と動物管理①	第21週 : レントゲン時の正しい保定①			
	第7週 : 輸血②	第22週 : レントゲン時の正しい保定②			
	第8週 : 輸血③	第23週 : 実技中間試験			
	第9週 : 実技中間試験	第24週 : 神経学的検査①			
	第10週 : 採尿カテーテルの準備と実施①	第25週 : 神経学的検査②			
	第11週 : 採尿カテーテルの準備と実施②	第26週 : 眼科検査①			
	第12週 : マイクロチップの装着と注意点	第27週 : 眼科検査②			
	第13週 : 包帯・創傷管理	第28週 : 耳検査（耳鏡の意義と扱い方）			
	第14週 : まとめ	第29週 : 皮膚検査とそれぞれの実施方法			
	第15週 : 実技期末試験	第30週 : 実技期末試験			
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①実技試験得点 50% ②期末試験得点 50%				
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。また、診察の状況に応じて、内容が前後することがありますが、ご了承ください。 <b>【メッセージ】</b> 動物内科学看護学実習では、動物内科看護学で学んだ内容のさらなる理解するために、実際の動物病院における業務を実践します。動物病院では、どのような業務を実際に行なっているのか、どのように行動すればいいのかを理解し、習得することが目的です。みなさんが自信を持って、業務を行えるように実習を行なっていく予定です。わからないことがありますれば、気軽に積極的に質問してくださいね。				

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
動物内科看護学実習 (2023年度入学者対象)	木村 愛弓・中原 大地・渡辺 靖子 伊早坂 ゆかり・矢野 実季子	2年/通年	全コース		
必修/選択	年間授業時間	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	60時間	2単位	実習 校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴		伊早坂 ゆかり…愛玩動物看護師。大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。 キャットマイスターべーシック取得。 木村 愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。 勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 渡辺 靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原 大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。			
授業概要・目的	<b>【授業概要】</b> 内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。 <b>【授業目的】</b> 實際の動物病院での内科診療時に、適切な行動ができるようになる。				
授業の到達目標	1. 身体検査 2. 診察補助 3. 輸液・輸血に関わる技術 4. マイクロチップに関わる技術 5. 生体検査 以上の内容を理解する。				
授業計画	第1週 : 採血の手順の理解と実施①、正しい保定、実習時の犬猫のハンドリング	第16週 : 心電図検査①			
	第2週 : 採血の実施② エリザベスカラーの装着	第17週 : 心電図検査②			
	第3週 : 採血の実施③	第18週 : エコーの準備と片付け（操作・部屋）			
	第4週 : 採血の実施④ 留置針設置の手順の理解と準備①	第19週 : 胸部、腹部エコー時の保定と注意点			
	第5週 : 採血の実施⑤ 留置針設置の手順の理解と準備②	第20週 : 放射線防護の装備と重要性			
	第6週 : 留置針設置の手順の理解と準備③ 輸血の準備と動物管理①	第21週 : レントゲン時の正しい保定①			
	第7週 : 輸血②	第22週 : レントゲン時の正しい保定②			
	第8週 : 輸血③	第23週 : 実技中間試験			
	第9週 : 実技中間試験	第24週 : 神経学的検査①			
	第10週 : 採尿カテーテルの準備と実施①	第25週 : 神経学的検査②			
	第11週 : 採尿カテーテルの準備と実施②	第26週 : 眼科検査①			
	第12週 : マイクロチップの装着と注意点①	第27週 : 眼科検査②			
	第13週 : 包帯・創傷管理	第28週 : 耳検査（耳鏡の意義と扱い方）			
	第14週 : まとめ	第29週 : 皮膚検査とそれぞれの実施方法			
	第15週 : 実技期末試験	第30週 : 実技期末試験			
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①中間試験得点 50% ②期末試験得点 50%				
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。また、診察の状況に応じて、内容が前後することがありますが、ご了承ください。 <b>【メッセージ】</b> 動物内科学看護学実習では、動物内科看護学で学んだ内容のさらなる理解するために、実際の動物病院における業務を実践します。動物病院では、どのような業務を実際に行なっているのか、どのように行動すればいいのかを理解し、習得することが目的です。みなさんが自信を持って、業務を行えるように実習を行なっていく予定です。わからないことがありますれば、気軽に積極的に質問してくださいね。				

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース		
動物外科看護学実習	渡辺 靖子		3年/(2025年度開講)	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	90時間	3単位	実習	校内/校外 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。					
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 周術期の看護を行うことが出来ると共に、緊急事態にも対処できるようになる。</p>					
授業の到達目標	<p>1. 術前準備 2. 術中補助 3. 術後管理 4. 救急救命</p> <p>以上の内容を理解する。</p>					
授業計画	第1週： 術前準備①・②		第16週： 術後管理①			
	第2週： 術前準備③・④		第17週： 術後管理②			
	第3週： 術前準備⑤・⑥		第18週： 術後管理③			
	第4週： 術前準備⑦・⑧		第19週： 術後管理④			
	第5週： 中間試験		第20週： 術後管理⑤			
	第6週： 実技試験		第21週： 中間試験			
	第7週： 術中補助①・②		第22週： 実技試験			
	第8週： 術中補助③・④		第23週： 救命救急①			
	第9週： 術中補助⑤・⑥		第24週： 救命救急②			
	第10週： 術中補助⑦・⑧		第25週： 救命救急③			
	第11週： 術中補助⑨・⑩		第26週： 救命救急④			
	第12週： 術中補助⑪・⑫		第27週： 救命救急⑤			
	第13週： 術中補助⑬・⑭		第28週： 救命救急⑥			
	第14週： 術中補助⑮・まとめ		第29週： 実技試験			
	第15週： 実技試験		第30週： まとめ・復習			
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターナー、『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う					
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①中間試験得点 40% ②期末試験得点 40% ③実技試験得点 20%</p>					
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。また、手術の状況に応じて、内容が前後することがありますが、ご了承ください。  <b>【メッセージ】</b> 手術を安全に進めるために、必要な知識・技術を習得します。手術は患者動物の命を人間が預かるものです。どんな簡単な手術でも命の危険があることを認識してチームの一員となれるよう、しっかり学びましょう。また、覚える機器・器具も多いです。わからないことがあつたら気軽に質問してください。</p>					

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース			
動物臨床看護学実習	木村 愛弓・中原 大地 渡辺 靖子・伊早坂 ゆかり		3年/(2025年度開講)	全コース			
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
必修	60時間	2単位	実習	校内 実務家教員の授業			
実務家教員の経歴	木村 愛弓…愛玩動物看護師。一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わった。 渡辺 靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原 大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。						
授業概要・目的	【授業概要】 動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。 【授業目的】 動物の看護を行い、動物看護過程や疾患別の看護ができるようになる。						
授業の到達目標	1. 動物看護過程の実践（事例演習） 2. 入院及び栄養管理 以上の内容を理解する。						
授業計画	第1週： 看護対象動物の個別性を理解する	第16週： 入院動物の衛生管理□					
	第2週： 看護対象動物の個別性を理解する	第17週： 痛みの評価					
	第3週： 看護対象動物の生活環境を知る	第18週： 痛みの評価					
	第4週： 看護対象動物の生活環境を知る	第19週： 栄養管理					
	第5週： 看護動物及び飼主に及ぼす影響を考える	第20週： 栄養管理					
	第6週： 看護動物及び飼主に及ぼす影響を考える	第21週： 体位変換					
	第7週： 看護動物の援助内容・方法を考える	第22週： 体位変換					
	第8週： 看護動物の援助内容・方法を考える	第23週： 看護過程・応用					
	第9週： 動物看護計画の作成	第24週： 看護過程・応用					
	第10週： 動物看護計画の作成	第25週： 看護過程・応用					
	第11週： 動物看護記録の作成	第26週： 看護過程・応用					
	第12週： 動物看護記録の作成	第27週： 看護過程・応用					
	第13週： 入院動物のアセスメント	第28週： 看護過程・応用					
	第14週： 入院動物のアセスメント	第29週： 看護過程・応用					
	第15週： 入院動物の衛生管理	第30週： 看護過程・応用					
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターナー、『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う						
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%						
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。 【メッセージ】 看護が必要な学校動物たちの看護を実際に行います。動物臨床看護学で学んだことを実際の看護に活かしましょう。目の前の動物たちをしっかり観察し、個々の動物にあった看護ケアができるように、みんなで考え実践していきましょう。						

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																														
動物臨床検査学実習	江ヶ崎 友・矢野 実季子		1年/後期	全コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	60時間	2単位	実習	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	江ヶ崎友…1次・2次診療の動物病院にて10年以上勤務し、2次診療の専門医療では、臨床病理・解剖病理科の検査技師やERを経験。愛玩動物看護師、愛玩動物飼養管理士2級、ペット栄養管理士取得、ペットマッサージ・セラピスト、APRIA（動物理学リハビリ国際協会）認定メディカルアドバイザーA級資格取得、テネシー大学公認動物リハビリテーション資格CCRP（Certified Canine Rehabilitation Practitioner）受講。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。																																	
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            検体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            検体の取り扱い、検査の目的を十分理解し、スムーズかつ正確な検査を実施することができる。</p>																																	
授業の到達目標	<p>検体検査について以下の内容を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 検体採取・処理の手順を習得している</li> <li>2) マイクロピペットや遠心分離器を正しく操作できる</li> <li>3) 血漿、血清を分離できる</li> <li>4) 血液塗抹標本を作製、染色できる</li> <li>5) 血液塗抹標本を観察し、白血球の百分比を算出できる</li> <li>6) 全血球計算及び血液化学検査を実施できる</li> <li>7) 簡易血清学的検査を実施できる</li> <li>8) 尿検査を実施し、物理化学性状を記録できる</li> <li>9) 尿沈渣を観察し、所見を記録できる</li> <li>10) 粪便検査を実施し、虫卵及び原虫を検出できる</li> <li>11) 細胞診の準備、補助ができる</li> </ul>																																	
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>第1週 : 検体採取・処理の手順について確認</td><td>第16週 : 全血球計算②</td></tr> <tr> <td>第2週 : 粪便検査①</td><td>第17週 : ヘマトクリット管を使用した検査/血液塗抹の作製②</td></tr> <tr> <td>第3週 : 尿検査①</td><td>第18週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察①</td></tr> <tr> <td>第4週 : 粪便検査②</td><td>第19週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察②</td></tr> <tr> <td>第5週 : 尿検査②</td><td>第20週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察③</td></tr> <tr> <td>第6週 : 粪便検査③</td><td>第21週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察④</td></tr> <tr> <td>第7週 : 尿検査③</td><td>第22週 : 血液塗抹の作製・観察①</td></tr> <tr> <td>第8週 : 粪便検査④</td><td>第23週 : 血液塗抹の作製・観察②</td></tr> <tr> <td>第9週 : 尿検査④</td><td>第24週 : 実技試験（前半）</td></tr> <tr> <td>第10週 : 粪便検査⑤</td><td>第25週 : 実技試験（後半）</td></tr> <tr> <td>第11週 : 尿検査⑤</td><td>第26週 : 細胞診</td></tr> <tr> <td>第12週 : 実技検査（前半）</td><td>第27週 : 復習（糞便・尿・血液）</td></tr> <tr> <td>第13週 : 実技検査（後半）</td><td>第28週 : 復習（糞便・尿・血液）</td></tr> <tr> <td>第14週 : 全血球計算①</td><td>第29週 : 復習（糞便・尿・血液）</td></tr> <tr> <td>第15週 : ヘマトクリット管を使用した検査/血液塗抹の作製①</td><td>第30週 : 復習（糞便・尿・血液）</td></tr> </table>				第1週 : 検体採取・処理の手順について確認	第16週 : 全血球計算②	第2週 : 粪便検査①	第17週 : ヘマトクリット管を使用した検査/血液塗抹の作製②	第3週 : 尿検査①	第18週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察①	第4週 : 粪便検査②	第19週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察②	第5週 : 尿検査②	第20週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察③	第6週 : 粪便検査③	第21週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察④	第7週 : 尿検査③	第22週 : 血液塗抹の作製・観察①	第8週 : 粪便検査④	第23週 : 血液塗抹の作製・観察②	第9週 : 尿検査④	第24週 : 実技試験（前半）	第10週 : 粪便検査⑤	第25週 : 実技試験（後半）	第11週 : 尿検査⑤	第26週 : 細胞診	第12週 : 実技検査（前半）	第27週 : 復習（糞便・尿・血液）	第13週 : 実技検査（後半）	第28週 : 復習（糞便・尿・血液）	第14週 : 全血球計算①	第29週 : 復習（糞便・尿・血液）	第15週 : ヘマトクリット管を使用した検査/血液塗抹の作製①	第30週 : 復習（糞便・尿・血液）
第1週 : 検体採取・処理の手順について確認	第16週 : 全血球計算②																																	
第2週 : 粪便検査①	第17週 : ヘマトクリット管を使用した検査/血液塗抹の作製②																																	
第3週 : 尿検査①	第18週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察①																																	
第4週 : 粪便検査②	第19週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察②																																	
第5週 : 尿検査②	第20週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察③																																	
第6週 : 粪便検査③	第21週 : 血液化学検査/血液塗抹の観察④																																	
第7週 : 尿検査③	第22週 : 血液塗抹の作製・観察①																																	
第8週 : 粪便検査④	第23週 : 血液塗抹の作製・観察②																																	
第9週 : 尿検査④	第24週 : 実技試験（前半）																																	
第10週 : 粪便検査⑤	第25週 : 実技試験（後半）																																	
第11週 : 尿検査⑤	第26週 : 細胞診																																	
第12週 : 実技検査（前半）	第27週 : 復習（糞便・尿・血液）																																	
第13週 : 実技検査（後半）	第28週 : 復習（糞便・尿・血液）																																	
第14週 : 全血球計算①	第29週 : 復習（糞便・尿・血液）																																	
第15週 : ヘマトクリット管を使用した検査/血液塗抹の作製①	第30週 : 復習（糞便・尿・血液）																																	
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第4巻 臨床動物看護学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①実技試験得点 60%（実技中間30点・実技期末30点）</li> <li>②期末試験得点 40%</li> </ul>																																	
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            検体は何度も採取できないことを理解し、十分注意を払う力を身に着けてください。</p>																																	

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース
動物愛護・適正飼養実習 (2024年度入学者対象)	山田早矢香・伊早坂ゆかり 中井亜沙子・上原美佳・金子綾羽	1年/後期	動物看護コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式
必修	30時間	1単位	実習
実務家教員の経歴			山田早矢香…ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングの他にも犬の飼育管理にも携わっており仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師 伊早坂ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 中井亜沙子…トリマー歴23年、ドッグショーやペット犬など幅広く学び、長年に渡り学校で多くのトリマー育成に携わっているペットスタイルリストゴールド取得、JKCトリマー教士取得、キャットマイスター認定講師 上原美佳…自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事、ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師 金子綾羽…ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師
授業概要・目的			【授業概要】 動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を修得する。 【授業目的】 対象動物を適切な飼養管理が出来るようになると共に、飼主に対し適切にアドバイスができるようになる。
授業の到達目標			1. 動物の基本的な取扱い 2. 飼い主とのコミュニケーション 3. 動物愛護管理行政 以上の内容を理解する。
授業計画			第1週 : 動物の基本的な取扱い ハンドリング① 第2週 : 動物の基本的な取扱い ハンドリング② 第3週 : 動物の基本的な取扱い 散歩・運動 第4週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング① 第5週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング② 第6週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング③ 第7週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング④ 第8週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング⑤ 第9週 : 動物の基本的な取扱い 飼養管理①□ 第10週 : 動物の基本的な取扱い 飼養管理② 第11週 : 動物の基本的な取扱い 飼養管理③ 第12週 : 飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法① 第13週 : 飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法② 第14週 : 飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③ 第15週 : 動物愛護管理行政
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う		
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%		
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください 【メッセージ】 動物のケアが正しく行えるようになるだけではなく、飼主に対し適切な飼育管理ができるように指導を行うための授業です。まずは自分ができるようになることが大切です。動物に負担なくケアができるように動物の状態を確認しながら実習に取り組んでください。		

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
動物愛護・適正飼養実習 (2024年度入学者対象)	山田早矢香・伊早坂ゆかり 中井亜沙子・上原美佳・金子綾羽	1年/前期	ナーシングトリマーコース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式		
必修	30時間	1単位	実習		
実務家教員の経歴		<p>山田早矢香…ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングの他にも犬の飼育管理にも携わっており仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師 伊早坂ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 中井亜沙子…トリマー歴23年、ドッグショーやペット犬など幅広く学び、長年に渡り学校で多くのトリマー育成に携わっているペットスタイルリストゴールド取得、JKCトリマー教士取得、キャットマイスター認定講師 上原美佳…自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事、ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師 金子綾羽…ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師</p>			
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 対象動物を適切な飼養管理が出来るようになると共に、飼主に対し適切にアドバイスができるようになる。</p>				
授業の到達目標	<p>1. 動物の基本的な取扱い 2. 飼い主とのコミュニケーション 3. 動物愛護管理行政 以上の内容を理解する。</p>				
授業計画	<p>第1週 : 動物の基本的な取扱い ハンドリング①</p>				
	<p>第2週 : 動物の基本的な取扱い ハンドリング②</p>				
	<p>第3週 : 動物の基本的な取扱い 散歩・運動</p>				
	<p>第4週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング①</p>				
	<p>第5週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング②</p>				
	<p>第6週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング③</p>				
	<p>第7週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング④</p>				
	<p>第8週 : 動物の基本的な取扱い グルーミング⑤</p>				
	<p>第9週 : 動物の基本的な取扱い 飼養管理①□</p>				
	<p>第10週 : 動物の基本的な取扱い 飼養管理②</p>				
	<p>第11週 : 動物の基本的な取扱い 飼養管理③</p>				
	<p>第12週 : 飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①</p>				
	<p>第13週 : 飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②</p>				
	<p>第14週 : 飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③</p>				
	<p>第15週 : 動物愛護管理行政</p>				
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>				
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください</p> <p><b>【メッセージ】</b> 動物のケアが正しく行えるようになるだけではなく、飼主に対し適切な飼育管理ができるように指導を行うための授業です。まずは自分ができるようになることが大切です。動物に負担なくケアができるように動物の状態を確認しながら実習に取り組んでください。</p>				

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																														
動物愛護・適正飼養実習 (2023年度入学者対象)	上原 美佳		2年/後期	動物看護コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	30時間	1単位	実習	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	上原美佳…2008年よりトリマーとして自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルリストゴールド取得 キャットマイスター認定講師 愛玩動物看護師資格取得																																	
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 対象動物を適切な飼養管理が出来るようになると共に、飼主に対し適切にアドバイスができるようになる。</p>																																	
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 動物の基本的な取扱い</li> <li>2. 飼い主とのコミュニケーション</li> <li>3. 動物愛護管理行政</li> </ol> <p>以上の内容を理解する。</p>																																	
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い ハンドリング①</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い ハンドリング②</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 散歩・運動</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング①</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング②</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング③</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング④</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング⑤</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理①□</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理②</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理③</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>動物愛護管理行政</td> </tr> </table>				第1週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング①	第2週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング②	第3週 :	動物の基本的な取扱い 散歩・運動	第4週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング①	第5週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング②	第6週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング③	第7週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング④	第8週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング⑤	第9週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理①□	第10週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理②	第11週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理③	第12週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①	第13週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②	第14週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③	第15週 :	動物愛護管理行政
第1週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング①																																	
第2週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング②																																	
第3週 :	動物の基本的な取扱い 散歩・運動																																	
第4週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング①																																	
第5週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング②																																	
第6週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング③																																	
第7週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング④																																	
第8週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング⑤																																	
第9週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理①□																																	
第10週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理②																																	
第11週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理③																																	
第12週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①																																	
第13週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②																																	
第14週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③																																	
第15週 :	動物愛護管理行政																																	
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。            ①期末試験得点 100%</p>																																	
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください</p> <p><b>【メッセージ】</b> 動物のケアが正しく行えるようになるだけではなく、飼主に対し適切な飼育管理ができるように指導を行うための授業です。まずは自分ができるようになることが大切です。動物に負担なくケアができるように動物の状態を確認しながら実習に取り組んでください。</p>																																	

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																														
動物愛護・適正飼養実習 (2023年度入学者対象)	上原 美佳		2年/通期	ナーシングトリマーコース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	30時間	1単位	実習	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	上原美佳…2008年よりトリマーとして自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルリストゴールド取得 キャットマイスター認定講師 愛玩動物看護師資格取得																																	
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b> 対象動物を適切な飼養管理が出来るようになると共に、飼主に対し適切にアドバイスができるようになる。</p>																																	
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 動物の基本的な取扱い</li> <li>2. 飼い主とのコミュニケーション</li> <li>3. 動物愛護管理行政</li> </ol> <p>以上の内容を理解する。</p>																																	
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い ハンドリング①</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い ハンドリング②</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 散歩・運動</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング①</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング②</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング③</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング④</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング⑤</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理①□</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理②</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理③</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>動物愛護管理行政</td> </tr> </table>				第1週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング①	第2週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング②	第3週 :	動物の基本的な取扱い 散歩・運動	第4週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング①	第5週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング②	第6週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング③	第7週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング④	第8週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング⑤	第9週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理①□	第10週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理②	第11週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理③	第12週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①	第13週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②	第14週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③	第15週 :	動物愛護管理行政
第1週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング①																																	
第2週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング②																																	
第3週 :	動物の基本的な取扱い 散歩・運動																																	
第4週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング①																																	
第5週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング②																																	
第6週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング③																																	
第7週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング④																																	
第8週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング⑤																																	
第9週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理①□																																	
第10週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理②																																	
第11週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理③																																	
第12週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①																																	
第13週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②																																	
第14週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③																																	
第15週 :	動物愛護管理行政																																	
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。            ①期末試験得点 100%</p>																																	
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください</p> <p><b>【メッセージ】</b> 動物のケアが正しく行えるようになるだけではなく、飼主に対し適切な飼育管理ができるように指導を行うための授業です。まずは自分ができるようになることが大切です。動物に負担なくケアができるように動物の状態を確認しながら実習に取り組んでください。</p>																																	

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																															
動物愛護・適正飼養実習	山田早矢香・伊早坂ゆかり 中井亜沙子・上原美佳・金子綾羽	3年/(2025年度 開講)	全コース																															
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
必修	30時間	1単位	実習	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	<p>山田早矢香…ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングの他にも犬の飼育管理にも携わっており仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師            伊早坂ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。            中井亜沙子…トリマー歴23年、ドッグショーやペット犬など幅広く学び、長年に渡り学校で多くのトリマー育成に携わっているペットスタイルリストゴールド取得、JKCトリマー教士取得、キャットマイスター認定講師            上原美佳…自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事、ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師            金子綾羽…ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師</p>																																	
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            対象動物を適切な飼養管理が出来るようになると共に、飼主に対し適切にアドバイスができるようになる。</p>																																	
授業の到達目標	<p>1. 動物の基本的な取扱い            2. 飼い主とのコミュニケーション            3. 動物愛護管理行政            以上の内容を理解する。</p>																																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い ハンドリング①</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い ハンドリング②</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 散歩・運動</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング①</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング②</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング③</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング④</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い グルーミング⑤</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理①□</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理②</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>動物の基本的な取扱い 飼養管理③</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>動物愛護管理行政</td> </tr> </table>				第1週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング①	第2週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング②	第3週 :	動物の基本的な取扱い 散歩・運動	第4週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング①	第5週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング②	第6週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング③	第7週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング④	第8週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング⑤	第9週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理①□	第10週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理②	第11週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理③	第12週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①	第13週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②	第14週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③	第15週 :	動物愛護管理行政
第1週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング①																																	
第2週 :	動物の基本的な取扱い ハンドリング②																																	
第3週 :	動物の基本的な取扱い 散歩・運動																																	
第4週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング①																																	
第5週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング②																																	
第6週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング③																																	
第7週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング④																																	
第8週 :	動物の基本的な取扱い グルーミング⑤																																	
第9週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理①□																																	
第10週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理②																																	
第11週 :	動物の基本的な取扱い 飼養管理③																																	
第12週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法①																																	
第13週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法②																																	
第14週 :	飼い主とのコミュニケーション 品種に応じた飼養方法③																																	
第15週 :	動物愛護管理行政																																	
教科書・参考書等	『動物看護実習テキスト』 株式会社インターブー、『愛玩動物看護師の教科書 第6巻 愛玩・適正飼養学』 株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>																																	
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください</p> <p><b>【メッセージ】</b>            動物のケアが正しく行えるようになるだけではなく、飼主に対し適切な飼育管理ができるように指導を行うための授業です。まずは自分ができるようになることが大切です。動物に負担なくケアができるように動物の状態を確認しながら実習に取り組んでください。</p>																																	

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース			
動物看護総合実習 (2023年度入学者対象)	中井 亜沙子・伊早坂 ゆかり 中原 大地・岡島 優・小嶋 知久佐		2.3年/通年	全コース			
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
必修	180時間	6単位	実習	校外			
<b>授業概要・目的</b> 【授業概要】 実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能力を修得する。 【授業目的】 動物診療施設にて診療業務に参加し、愛玩動物看護師の役割責任について理解したうえで、実務ができるようになる。							
授業の到達目標	1. 動物看護業務の理解 2. 動物看護業務の体験 3. 動物看護業務の実践 以上の内容を理解する。						
授業計画	就職を目指す企業や動物病院のフィールドワークを行い、研修の予約を入れて、実践的に研修を行わせて頂く。 研修後は、お礼状の送付やレポートの提出を行う。 研修期間は、1日8時間換算で合計23日間の研修期間が必要。						
成績評価	(1) 単位については次の項目を基準に認定する。 レポートの提出により校長が単位を認定する。						
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<b>【履修上の注意】</b> 就職を目指す企業や動物病院で研修を行わせて頂くため、失礼が無いように望むことが大切です。 <b>【メッセージ】</b>						

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース			
動物看護総合実習 (2024年度入学者対象)	中井 亜沙子・伊早坂 ゆかり 中原 大地・岡島 優・小嶋 知久佐		1. 2. 3年/通年	全コース			
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
必修	180時間	6単位	実習	校外			
授業概要・目的		<p><b>【授業概要】</b>            実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能力を修得する。</p> <p><b>【授業目的】</b>            動物診療施設にて診療業務に参加し、愛玩動物看護師の役割責任について理解したうえで、実務ができるようになる。</p>					
授業の到達目標	1. 動物看護業務の理解 2. 動物看護業務の体験 3. 動物看護業務の実践 以上の内容を理解する。						
授業計画	就職を目指す企業や動物病院のフィールドワークを行い、研修の予約を入れて、実践的に研修を行わせて頂く。 研修後は、お礼状の送付やレポートの提出を行う。 研修期間は、1日8時間換算で合計23日間の研修期間が必要。						
成績評価	(1) 単位については次の項目を基準に認定する。 レポートの提出により校長が単位を認定する。						
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            就職を目指す企業や動物病院で研修を行わせて頂くため、失礼が無いように望むことが大切です。</p> <p><b>【メッセージ】</b></p>						

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																																																												
動物看護総合概論	中原 大地 伊早坂 ゆかり・岡島 優		3年/(2025年度開講)	全コース																																																												
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																																																												
必修	120時間	4単位	講義	校内 実務家教員の授業																																																												
実務家教員の経歴	中原 大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務。6年間、個別指導塾で小学生～高校生への指導を行う。 伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 岡島 優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ																																																															
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b> 1年・2年で学んだ内容の再確認・復習を行い、より深い理解につなげる。</p> <p><b>【授業目的】</b> 1年生・2年生で学んだ内容で特に重要な分野を復習・再習得し、さらなる理解を深めることで就職後にも役立つ知識を身につけることができる。</p>																																																															
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次指導内容</li> <li>・2年次指導内容</li> </ul> <p>以上の内容を理解する。</p>																																																															
授業計画	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">第1週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学① (生命倫理・動物福祉)</td> <td style="padding: 5px;">第16週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学① (動物内科看護学①)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第2週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学② (動物形態機能学)</td> <td style="padding: 5px;">第17週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学② (動物内科看護学②)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第3週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学③ (動物繁殖学)</td> <td style="padding: 5px;">第18週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学③ (動物外科看護学①)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第4週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学④ (動物行動学)</td> <td style="padding: 5px;">第19週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学④ (動物外科看護学②)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第5週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学⑤ (動物栄養学)</td> <td style="padding: 5px;">第20週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学⑤ (動物臨床看護学総論)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第6週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学⑥ (比較動物学)</td> <td style="padding: 5px;">第21週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学⑥ (動物臨床看護学各論①)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第7週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物学⑦ (法規)</td> <td style="padding: 5px;">第22週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学⑦ (動物臨床看護学各論②)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第8週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学① (動物看護学概論)</td> <td style="padding: 5px;">第23週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学⑧ (動物臨床検査学)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第9週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学② (動物病理学①)</td> <td style="padding: 5px;">第24週 :</td> <td style="padding: 5px;">臨床動物看護学⑨ (動物医療コミュニケーション)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第10週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学③ (動物病理学②)</td> <td style="padding: 5px;">第25週 :</td> <td style="padding: 5px;">愛護・適正飼養学① (愛玩動物学)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第11週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学④ (動物感染症学①)</td> <td style="padding: 5px;">第26週 :</td> <td style="padding: 5px;">愛護・適正飼養学② (人と動物の関係学)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第12週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学⑤ (動物感染症学②)</td> <td style="padding: 5px;">第27週 :</td> <td style="padding: 5px;">愛護・適正飼養学③ (適正飼養指導論)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第13週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学⑥ (公衆衛生学①)</td> <td style="padding: 5px;">第28週 :</td> <td style="padding: 5px;">愛護・適正飼養学④ (動物生活環境学)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第14週 :</td> <td style="padding: 5px;">基礎動物看護学⑦ (公衆衛生学②)</td> <td style="padding: 5px;">第29週 :</td> <td style="padding: 5px;">愛護・適正飼養学⑤ (ペット関連産業概論)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">第15週 :</td> <td style="padding: 5px;">前半まとめ</td> <td style="padding: 5px;">第30週 :</td> <td style="padding: 5px;">後半まとめ</td> </tr> </table>				第1週 :	基礎動物学① (生命倫理・動物福祉)	第16週 :	臨床動物看護学① (動物内科看護学①)	第2週 :	基礎動物学② (動物形態機能学)	第17週 :	臨床動物看護学② (動物内科看護学②)	第3週 :	基礎動物学③ (動物繁殖学)	第18週 :	臨床動物看護学③ (動物外科看護学①)	第4週 :	基礎動物学④ (動物行動学)	第19週 :	臨床動物看護学④ (動物外科看護学②)	第5週 :	基礎動物学⑤ (動物栄養学)	第20週 :	臨床動物看護学⑤ (動物臨床看護学総論)	第6週 :	基礎動物学⑥ (比較動物学)	第21週 :	臨床動物看護学⑥ (動物臨床看護学各論①)	第7週 :	基礎動物学⑦ (法規)	第22週 :	臨床動物看護学⑦ (動物臨床看護学各論②)	第8週 :	基礎動物看護学① (動物看護学概論)	第23週 :	臨床動物看護学⑧ (動物臨床検査学)	第9週 :	基礎動物看護学② (動物病理学①)	第24週 :	臨床動物看護学⑨ (動物医療コミュニケーション)	第10週 :	基礎動物看護学③ (動物病理学②)	第25週 :	愛護・適正飼養学① (愛玩動物学)	第11週 :	基礎動物看護学④ (動物感染症学①)	第26週 :	愛護・適正飼養学② (人と動物の関係学)	第12週 :	基礎動物看護学⑤ (動物感染症学②)	第27週 :	愛護・適正飼養学③ (適正飼養指導論)	第13週 :	基礎動物看護学⑥ (公衆衛生学①)	第28週 :	愛護・適正飼養学④ (動物生活環境学)	第14週 :	基礎動物看護学⑦ (公衆衛生学②)	第29週 :	愛護・適正飼養学⑤ (ペット関連産業概論)	第15週 :	前半まとめ	第30週 :	後半まとめ
第1週 :	基礎動物学① (生命倫理・動物福祉)	第16週 :	臨床動物看護学① (動物内科看護学①)																																																													
第2週 :	基礎動物学② (動物形態機能学)	第17週 :	臨床動物看護学② (動物内科看護学②)																																																													
第3週 :	基礎動物学③ (動物繁殖学)	第18週 :	臨床動物看護学③ (動物外科看護学①)																																																													
第4週 :	基礎動物学④ (動物行動学)	第19週 :	臨床動物看護学④ (動物外科看護学②)																																																													
第5週 :	基礎動物学⑤ (動物栄養学)	第20週 :	臨床動物看護学⑤ (動物臨床看護学総論)																																																													
第6週 :	基礎動物学⑥ (比較動物学)	第21週 :	臨床動物看護学⑥ (動物臨床看護学各論①)																																																													
第7週 :	基礎動物学⑦ (法規)	第22週 :	臨床動物看護学⑦ (動物臨床看護学各論②)																																																													
第8週 :	基礎動物看護学① (動物看護学概論)	第23週 :	臨床動物看護学⑧ (動物臨床検査学)																																																													
第9週 :	基礎動物看護学② (動物病理学①)	第24週 :	臨床動物看護学⑨ (動物医療コミュニケーション)																																																													
第10週 :	基礎動物看護学③ (動物病理学②)	第25週 :	愛護・適正飼養学① (愛玩動物学)																																																													
第11週 :	基礎動物看護学④ (動物感染症学①)	第26週 :	愛護・適正飼養学② (人と動物の関係学)																																																													
第12週 :	基礎動物看護学⑤ (動物感染症学②)	第27週 :	愛護・適正飼養学③ (適正飼養指導論)																																																													
第13週 :	基礎動物看護学⑥ (公衆衛生学①)	第28週 :	愛護・適正飼養学④ (動物生活環境学)																																																													
第14週 :	基礎動物看護学⑦ (公衆衛生学②)	第29週 :	愛護・適正飼養学⑤ (ペット関連産業概論)																																																													
第15週 :	前半まとめ	第30週 :	後半まとめ																																																													
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻～第6巻』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																																															
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>																																																															
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻する場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 1年生・2年生と多くのことを学んできました。その知識をこの講義で再度復習することで、それぞれの分野の理解を深め、就職後の現場でより一層活躍ができる愛玩動物看護師を目指してほしいです。全ての振り返りになっていくので、少しでもわからないことがあれば、すぐに質問してください。</p>																																																															

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
国内ビジネス研修	中井 亜沙子		1・2年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
必修	8時間	1単位	演習	校外
授業概要・目的	生物の多様性や動物に関する仕事の種類について学び、自分の将来の職業選択に活用する。			
授業の到達目標	生物の多様性や職業について幅広い知識を身につけ、動物のプロとしての就職力を上げる。			
授業計画	普段の授業では体験できない学びができる、国内の施設に研修に行く。 研修先例 上野動物園、多摩動物公園、よこはま動物園ズーラシア、東武動物公園、わんにゃんドームなど			
成績評価	(1) 単位については次の項目を基準に認定する。 レポートの提出により校長が単位を認定する。			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            必修のため、単位を落とさないようにしてください。また研修後にレポートの提出があります。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            動物に関する仕事について考えるとても良い機会です。            研修を通じて、本物の動物のプロを目指しましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース				
グルーミング実習	上原 美佳	2年/通年	動物看護コース				
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
選択必修	120時間	4単位	実習	校内 実務家教員の授業			
実務家教員の経歴	上原美佳…2008年よりトリマーとして自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルゴールド取得 キャットマイスター認定講師、愛玩動物看護師取得						
授業概要・目的	<p>【授業概要】 実習授業で学校犬を扱い、動物の管理方法の基礎を学ぶ 【授業目的】 トリミングのベースとなる基礎技術を学び、道具管理や犬の扱い等安全に作業を行うためのトリミング技術を身につける</p>						
授業の到達目標	<p>1.一人で犬のグルーミングが行える 2.道具の使用目的を理解し正しく扱うことができる 3.安全に配慮した犬の保定、扱いができる 以上の内容を理解する。</p>						
授業計画	第1週： 犬種ごとのグルーミング1	第16週： トイプードルのグルーミング1					
	第2週： 犬種ごとのグルーミング2	第17週： トイプードルのグルーミング2					
	第3週： 犬種ごとのグルーミング3	第18週： トイプードルのグルーミング3					
	第4週： 犬種ごとのグルーミング4	第19週： トイプードルのグルーミング4					
	第5週： 犬種ごとのグルーミング5・ウイッグを使用したカット1	第20週： トイプードルのグルーミング5					
	第6週： 犬種ごとのグルーミング6・ウイッグを使用したカット2	第21週： トイプードルのグルーミング6					
	第7週： 犬種ごとのグルーミング7	第22週： トイプードルのグルーミング7					
	第8週： 犬種ごとのグルーミング8	第23週： トイプードルのグルーミング8					
	第9週： 犬種ごとのグルーミング9	第24週： トイプードルのグルーミング9					
	第10週： 犬種ごとのグルーミング10	第25週： トイプードルのグルーミング10					
	第11週： 前期総合復習	第26週： 後期総合復習					
	第12週： 前期期末評価	第27週： 後期期末評価					
	第13週： 犬種ごとのグルーミング11・ウイッグを使用したカット3	第28週： トイプードルのグルーミング11					
	第14週： 犬種ごとのグルーミング12・ウイッグを使用したカット4	第29週： トイプードルのグルーミング12・ウイッグを使用したカット5					
	第15週： 犬種ごとのグルーミング13	第30週： トイプードルのグルーミング13・ウイッグを使用したカット6					
教科書・参考書等	新星出版社「世界の犬図鑑」、他適宜プリント配布						
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。            (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。            ①期末試験得点 100%</p>						
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 基本の技術を習得するには繰り返し行うことが何よりも肝心です。無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は学校に連絡をして下さい。 学生の手引きにある「実習を受ける際の注意事項」をよく読み実習に臨んでください。</p> <p>【メッセージ】グルーミングは病気の早期発見にもつながる動物の管理には欠かせないものです。トリマーとして働いてきた経験からトリミング・グルーミングの必要性を伝えていきます。</p>						

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																															
トリミング実習	上原 美佳	1年/通年	ナーシングトリマーコース																															
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
選択必修	120時間	4単位	実習	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	上原美佳…2008年よりトリマーとして自家繁殖のペットショップに勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルゴールド取得 キャットマイスター認定講師。愛玩動物看護士資格取得。																																	
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            実習授業で学校犬を扱い、動物の管理方法の基礎を学ぶ  <b>【授業目的】</b>            トリミングのベースとなる基礎技術を学び、道具管理や犬の扱い等安全に作業を行うためのトリミング技術を身につける         </p>																																	
授業の到達目標	1.一人で犬のグルーミングが行える 2.道具の使用目的を理解し正しく扱うことができる 3.安全に配慮した犬の保定、扱いができる 以上の内容を理解する。																																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 : 道具の持ち方・使い方</td> <td>第16週 : 犬種ごとのグルーミング12</td> </tr> <tr> <td>第2週 : グルーミングの流れデモンストレーション</td> <td>第17週 : トイプードルのグルーミング1</td> </tr> <tr> <td>第3週 : 犬種ごとのグルーミング1</td> <td>第18週 : トイプードルのグルーミング2</td> </tr> <tr> <td>第4週 : 犬種ごとのグルーミング2</td> <td>第19週 : ウィッグを使用したグルーミング3</td> </tr> <tr> <td>第5週 : 犬種ごとのグルーミング3</td> <td>第20週 : トイプードルのグルーミング3</td> </tr> <tr> <td>第6週 : 犬種ごとのグルーミング4</td> <td>第21週 : トイプードルのグルーミング4</td> </tr> <tr> <td>第7週 : 犬種ごとのグルーミング5</td> <td>第22週 : トイプードルのグルーミング5</td> </tr> <tr> <td>第8週 : 犬種ごとのグルーミング6</td> <td>第23週 : トイプードルのグルーミング6</td> </tr> <tr> <td>第9週 : 犬種ごとのグルーミング7</td> <td>第24週 : トイプードルのグルーミング7</td> </tr> <tr> <td>第10週 : 前期総合復習・ウィッグを使用したグルーミング1</td> <td>第25週 : 後期総合復習</td> </tr> <tr> <td>第11週 : 期末評価・ウィッグを使用したグルーミング2</td> <td>第26週 : 期末評価</td> </tr> <tr> <td>第12週 : 犬種ごとのグルーミング8</td> <td>第27週 : トイプードルのグルーミング8</td> </tr> <tr> <td>第13週 : 犬種ごとのグルーミング9</td> <td>第28週 : トイプードルのグルーミング9</td> </tr> <tr> <td>第14週 : 犬種ごとのグルーミング10</td> <td>第29週 : トイプードルのグルーミング10</td> </tr> <tr> <td>第15週 : 犬種ごとのグルーミング11</td> <td>第30週 : トイプードルのグルーミング11</td> </tr> </table>				第1週 : 道具の持ち方・使い方	第16週 : 犬種ごとのグルーミング12	第2週 : グルーミングの流れデモンストレーション	第17週 : トイプードルのグルーミング1	第3週 : 犬種ごとのグルーミング1	第18週 : トイプードルのグルーミング2	第4週 : 犬種ごとのグルーミング2	第19週 : ウィッグを使用したグルーミング3	第5週 : 犬種ごとのグルーミング3	第20週 : トイプードルのグルーミング3	第6週 : 犬種ごとのグルーミング4	第21週 : トイプードルのグルーミング4	第7週 : 犬種ごとのグルーミング5	第22週 : トイプードルのグルーミング5	第8週 : 犬種ごとのグルーミング6	第23週 : トイプードルのグルーミング6	第9週 : 犬種ごとのグルーミング7	第24週 : トイプードルのグルーミング7	第10週 : 前期総合復習・ウィッグを使用したグルーミング1	第25週 : 後期総合復習	第11週 : 期末評価・ウィッグを使用したグルーミング2	第26週 : 期末評価	第12週 : 犬種ごとのグルーミング8	第27週 : トイプードルのグルーミング8	第13週 : 犬種ごとのグルーミング9	第28週 : トイプードルのグルーミング9	第14週 : 犬種ごとのグルーミング10	第29週 : トイプードルのグルーミング10	第15週 : 犬種ごとのグルーミング11	第30週 : トイプードルのグルーミング11
第1週 : 道具の持ち方・使い方	第16週 : 犬種ごとのグルーミング12																																	
第2週 : グルーミングの流れデモンストレーション	第17週 : トイプードルのグルーミング1																																	
第3週 : 犬種ごとのグルーミング1	第18週 : トイプードルのグルーミング2																																	
第4週 : 犬種ごとのグルーミング2	第19週 : ウィッグを使用したグルーミング3																																	
第5週 : 犬種ごとのグルーミング3	第20週 : トイプードルのグルーミング3																																	
第6週 : 犬種ごとのグルーミング4	第21週 : トイプードルのグルーミング4																																	
第7週 : 犬種ごとのグルーミング5	第22週 : トイプードルのグルーミング5																																	
第8週 : 犬種ごとのグルーミング6	第23週 : トイプードルのグルーミング6																																	
第9週 : 犬種ごとのグルーミング7	第24週 : トイプードルのグルーミング7																																	
第10週 : 前期総合復習・ウィッグを使用したグルーミング1	第25週 : 後期総合復習																																	
第11週 : 期末評価・ウィッグを使用したグルーミング2	第26週 : 期末評価																																	
第12週 : 犬種ごとのグルーミング8	第27週 : トイプードルのグルーミング8																																	
第13週 : 犬種ごとのグルーミング9	第28週 : トイプードルのグルーミング9																																	
第14週 : 犬種ごとのグルーミング10	第29週 : トイプードルのグルーミング10																																	
第15週 : 犬種ごとのグルーミング11	第30週 : トイプードルのグルーミング11																																	
教科書・参考書等	ラムクリップマニュアル、新星出版社「世界の犬図鑑」、他適宜プリント配布																																	
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%																																	
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            基本の技術を習得するには繰り返し行なうことが何よりも肝心です。無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は学校に連絡をして下さい。            学生の手引きにある「実習を受ける際の注意事項」をよく読み実習に臨んでください。            学生の手引きに載っている身だしなみを徹底してください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> グルーミングは病気の早期発見にもつながる動物の管理には欠かせないものです。トリマーとして働いてきた経験からトリミング・グルーミングの必要性を伝えていきます。</p>																																	

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																																																													
トリミング実習	上原 美佳	2年/通年	ナーシングトリマーコース																																																													
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																																																												
選択必修	270時間	9単位	実習	Dog&CatWaltz/校内及び校外 実務家教員の授業																																																												
実務家教員の経歴	上原美佳…家繁殖のペットショップにてブリーディングに携わり生体管理から販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルリストゴールド取得。キャットマイスター認定講師。愛玩動物看護師取得。																																																															
授業概要・目的	<p>【授業概要】 トリミング学を実習授業で実践し、トリミングの応用について学ぶ。また定期的に企業へ赴き接客やお客様のトリミングをするなど、実践的に学ぶ。</p> <p>【授業目的】 1年次に身につけたトリミングの基礎技術をベースに応用技術を学ぶ。</p>																																																															
授業の到達目標	<p>1. 犬に負担のない保定、扱いができる      2. 道具を正しく扱うことができる      3. 一人で一頭カットすることができる      4. 様々な年齢に合わせたトリミングができる      以上の内容を理解する。</p>																																																															
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード1</td> <td>第16週 :</td> <td>外来犬の扱いについて1</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード2</td> <td>第17週 :</td> <td>外来犬の扱いについて2</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード3</td> <td>第18週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード13</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>ウィッグを使用したカット3</td> <td>第19週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード14</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード4</td> <td>第20週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード15</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード5</td> <td>第21週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード16</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード6</td> <td>第22週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード17</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード7</td> <td>第23週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード18</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード8</td> <td>第24週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード19</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード9</td> <td>第25週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード20</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>前期総合復習</td> <td>第26週 :</td> <td>後期総合復習</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>期末評価</td> <td>第27週 :</td> <td>期末評価</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード10</td> <td>第28週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード21</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード11</td> <td>第29週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード22</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード12</td> <td>第30週 :</td> <td>ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード23</td> </tr> </table>				第1週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード1	第16週 :	外来犬の扱いについて1	第2週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード2	第17週 :	外来犬の扱いについて2	第3週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード3	第18週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード13	第4週 :	ウィッグを使用したカット3	第19週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード14	第5週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード4	第20週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード15	第6週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード5	第21週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード16	第7週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード6	第22週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード17	第8週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード7	第23週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード18	第9週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード8	第24週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード19	第10週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード9	第25週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード20	第11週 :	前期総合復習	第26週 :	後期総合復習	第12週 :	期末評価	第27週 :	期末評価	第13週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード10	第28週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード21	第14週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード11	第29週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード22	第15週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード12	第30週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード23
第1週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード1	第16週 :	外来犬の扱いについて1																																																													
第2週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード2	第17週 :	外来犬の扱いについて2																																																													
第3週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード3	第18週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード13																																																													
第4週 :	ウィッグを使用したカット3	第19週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード14																																																													
第5週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード4	第20週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード15																																																													
第6週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード5	第21週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード16																																																													
第7週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード6	第22週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード17																																																													
第8週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード7	第23週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード18																																																													
第9週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード8	第24週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード19																																																													
第10週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード9	第25週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード20																																																													
第11週 :	前期総合復習	第26週 :	後期総合復習																																																													
第12週 :	期末評価	第27週 :	期末評価																																																													
第13週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード10	第28週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード21																																																													
第14週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード11	第29週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード22																																																													
第15週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード12	第30週 :	ラムクリップ・ペットカット・犬種別のスタンダード23																																																													
教科書・参考書等	ラムクリップマニュアル、佐山百合子 関盛圭子 野口哲監修 『グルーミング教本アドバンス編』 2017年発行 株式会社インターブー、新星出版社「世界の犬図鑑」																																																															
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 100%</p>																																																															
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】      動物を扱う実習のため無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は学校に連絡をして下さい。      お客様の犬も扱った実践的な実習になります。プロ意識を持って出席することが大切です。      学生の手引きにある「実習を受ける際の注意事項」をよく読み実習に臨んでください。  <p>【メッセージ】      動物とともに暮らし、お仕事で関わる中でも、お手入れは必要な技術です。かわいくキレイに仕上げるだけがトリミングではなく、その子の状態や飼い主様との生活環境に合わせたお手入れや、性格を見極め接していくコミュニケーションもとても大事です。幅広い技術を身につけプロフェッショナルを目指しましょう！</p> </p>																																																															

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース				
トリミング実習	山田 早矢香	3年/(2025年度開講)	ナーシングトリマーコース				
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
選択必修	270時間	9単位	実習	Dog&CatWaltz/校内及び校外 実務家教員の授業			
実務家教員の経歴	山田早矢香…ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングの他にも犬の飼育管理にも携わっており仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイルリストゴールド取得、キャットマイスター認定講師。						
授業概要・目的	<p>【授業概要】 トリミング学を実習授業で実践し、トリミングの応用について学ぶ。</p> <p>【授業目的】 2年次に身につけたトリミングの基礎技術をベースに応用技術を学び、実際にお客様の飼っている犬をトリミングすることによって、接客技術やお客様の要望に応えられるトリミング技術を身につける。</p>						
授業の到達目標	<p>1. 一人で一頭をカットできる 2. 様々な犬種のペットカットができる 以上の内容を理解する。</p>						
授業計画	第1週 : トイプードル、外来犬などのペットカット①	第16週 : 入院動物のトリミング③					
	第2週 : トイプードル、外来犬などのペットカット②	第17週 : 外来犬のペットカット⑨					
	第3週 : トイプードル、外来犬などのペットカット③	第18週 : 外来犬のペットカット⑩					
	第4週 : トイプードル、外来犬などのペットカット④	第19週 : 大型犬のトリミング					
	第5週 : トイプードル、外来犬などのペットカット⑤	第20週 : 入院室動物のケアトリミング④					
	第6週 : 入院室動物のケアトリミング①	第21週 : ポメラニアンのペットカット					
	第7週 : トイプードル、外来犬などのペットカット⑥	第22週 : シーザーのペットカット①					
	第8週 : トイプードル、外来犬などのペットカット⑦	第23週 : シーザーのペットカット②					
	第9週 : 入院室動物のケアトリミング②	第24週 : シーザーのペットカット③					
	第10週 : チワワ、シーザーの丸刈りの仕方	第25週 : 老犬のトリミング④					
	第11週 : シュナウザーのペットカット	第26週 : 外来犬のペットカット11					
	第12週 : 外来犬のペットカット⑧	第27週 : 外来犬のペットカット12					
	第13週 : 老犬のトリミング①	第28週 : 入院室動物のケアトリミング⑤					
	第14週 : 老犬のトリミング②	第29週 : 外来犬のペットカット					
	第15週 : 老犬のトリミング③	第30週 : お客様への接客について(オーダーの取り方等)					
教科書・参考書等	ラムクリップマニュアル						
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%</p>						
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p>【履修上の注意】お客様の犬や入院室動物を扱った実践的な実習になります。プロ意識を持って出席することが大切です。動物を扱うため、無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をください。</p> <p>【メッセージ】トリマーとしての仕事をしてきたたくさんの経験をいかして、授業を通してプロの技術を全て伝えていきます。犬に負担をかけないトリミングをし、お客様や犬が幸せになれるトリマーを目指しましょう。</p>						

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース			
高度動物医療実習 (2024年度入学者対象)	渡辺 靖子・中原 大地 木村 愛弓		1年/通年	動物看護コース			
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
選択必修	60時間	2単位	実習	校内 実務家教員の授業			
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 木村愛弓…一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年、愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わる。						
授業概要・目的	【授業概要】 医療情報リテラシー、動物の正常状態の確認、看護記録の正しい方法を身につける。 【授業目的】 より実践的で基礎的な診察看護業務が、より正確かつ迅速に行えるようにする。						
授業の到達目標	①医療情報のリテラシーを身につける。 ②バイタル測定（体重、BCS、体温、脈拍数、心拍数、呼吸数、CRT）が正確にかつ迅速に実施できる。 ③身体検査（眼・耳・鼻・口腔・皮膚の視診、心音・肺音の聴診、体表リンパ節・腹部・関節などの触診、脱水状態の評価など）が一通り実施できる。 ④バイタル測定や身体検査で得た客観的情報を、適切にカルテに記入することができる。						
授業計画	第1週 : イントロダクション①	第16週 : 身体検査②					
	第2週 : イントロダクション②	第17週 : 身体検査③					
	第3週 : 医療情報リテラシー①	第18週 : 身体検査④					
	第4週 : 医療情報リテラシー②	第19週 : 身体検査⑤					
	第5週 : バイタル測定①	第20週 : 身体検査⑥					
	第6週 : バイタル測定②	第21週 : 身体検査⑦					
	第7週 : バイタル測定③	第22週 : 身体検査⑧					
	第8週 : バイタル測定④	第23週 : 身体検査⑨					
	第9週 : バイタル測定⑤	第24週 : 身体検査⑩					
	第10週 : バイタル測定⑥	第25週 : 身体検査⑪					
	第11週 : バイタル測定⑦	第26週 : 身体検査⑫					
	第12週 : バイタル測定⑧	第27週 : 実技テスト①					
	第13週 : バイタル測定⑨	第28週 : 実技テスト②					
	第14週 : バイタル測定⑩	第29週 : 麻酔①					
	第15週 : 身体検査①	第30週 : 麻酔②					
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻～第6巻』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う						
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点100%						
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	【履修上の注意】 無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をしてください。授業の進行状況に応じて多少の変動があります。授業でお伝えしますのでよく確認をしてください。 【メッセージ】 動物の診療において、バイタル測定や身体検査は必ずできなくてはいけないものです。そして、正確に、かつ迅速に実施するにはとにかく数をこなさなければなりません。手技に慣れ、正常を体に覚えさせることで、いざ異常なものに出会った時に「いつも（正常）と違う」と気付けるようになります。一頭一頭のバイタル測定や身体検査を「ただの作業」と思わず、ポイントを押さえながら丁寧に反復練習しましょう。						

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																															
高度動物医療実習 (2023年度入学者対象)	渡辺 靖子・中原 大地・木村 愛弓 江ヶ崎 友・矢野 実季子	2年/通年	動物看護コース																															
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																														
選択必修	60時間	2単位	実習	校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原大地…獣医師。都内の動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 木村愛弓…一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年、愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わる。 江ヶ崎友…1次・2次診療の動物病院にて10年以上勤務し、2次診療の専門医療では、臨床病理・解剖病理科の検査技師やERを経験。愛玩動物看護師、愛玩動物飼養管理士2級、ペット栄養管理士取得、ペットマッサージ・セラピスト、APRIA（動物理学リハビリ国際協会）認定メディカルアドバイザーA級資格取得、テネシー大学公認動物リハビリテーション資格CCRP（Certified Canine Rehabilitation Practitioner）受講。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。																																	
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            臨床病理検査・代替医療・麻酔について、より深く学ぶ。</p> <p><b>【授業目的】</b>            より実践的で発展的な診察看護業務が、より正確かつ迅速に行えるようにする。</p>																																	
授業の到達目標	①バイタル測定(体重、BCS、体温、脈拍数、心拍数、呼吸数、CRT)が正確にかつ迅速に実施できる。 ②身体検査(眼・耳・鼻・口腔・皮膚の視診、心音・肺音の聴診、体表リンパ節・腹部・関節などの触診、脱水状態の評価など)が一通り実施できる。 ③バイタル測定や身体検査で得た客観的情情報を、適切にカルテに記入することができる。 ④麻酔モニタリング項目を理解し、記録することができる。																																	
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 : イントロダクション①</td><td>第16週 : 代替医療②</td></tr> <tr> <td>第2週 : イントロダクション②</td><td>第17週 : 代替医療③</td></tr> <tr> <td>第3週 : 身体検査①</td><td>第18週 : 代替医療④</td></tr> <tr> <td>第4週 : 身体検査②</td><td>第19週 : 麻酔①</td></tr> <tr> <td>第5週 : カルテ記入①</td><td>第20週 : 麻酔②</td></tr> <tr> <td>第6週 : カルテ記入①</td><td>第21週 : 麻酔③</td></tr> <tr> <td>第7週 : 臨床病理検査①</td><td>第22週 : 麻酔④</td></tr> <tr> <td>第8週 : 臨床病理検査②</td><td>第23週 : 麻酔⑤</td></tr> <tr> <td>第9週 : 臨床病理検査③</td><td>第24週 : 麻酔⑥</td></tr> <tr> <td>第10週 : 臨床病理検査④</td><td>第25週 : 麻酔⑦</td></tr> <tr> <td>第11週 : 臨床病理検査⑤</td><td>第26週 : 麻酔⑧</td></tr> <tr> <td>第12週 : 臨床病理検査⑥</td><td>第27週 : 麻酔⑨</td></tr> <tr> <td>第13週 : 臨床病理検査⑦</td><td>第28週 : 麻酔⑩</td></tr> <tr> <td>第14週 : 臨床病理検査⑧</td><td>第29週 : まとめ</td></tr> <tr> <td>第15週 : 代替医療①</td><td>第30週 : まとめ</td></tr> </table>				第1週 : イントロダクション①	第16週 : 代替医療②	第2週 : イントロダクション②	第17週 : 代替医療③	第3週 : 身体検査①	第18週 : 代替医療④	第4週 : 身体検査②	第19週 : 麻酔①	第5週 : カルテ記入①	第20週 : 麻酔②	第6週 : カルテ記入①	第21週 : 麻酔③	第7週 : 臨床病理検査①	第22週 : 麻酔④	第8週 : 臨床病理検査②	第23週 : 麻酔⑤	第9週 : 臨床病理検査③	第24週 : 麻酔⑥	第10週 : 臨床病理検査④	第25週 : 麻酔⑦	第11週 : 臨床病理検査⑤	第26週 : 麻酔⑧	第12週 : 臨床病理検査⑥	第27週 : 麻酔⑨	第13週 : 臨床病理検査⑦	第28週 : 麻酔⑩	第14週 : 臨床病理検査⑧	第29週 : まとめ	第15週 : 代替医療①	第30週 : まとめ
第1週 : イントロダクション①	第16週 : 代替医療②																																	
第2週 : イントロダクション②	第17週 : 代替医療③																																	
第3週 : 身体検査①	第18週 : 代替医療④																																	
第4週 : 身体検査②	第19週 : 麻酔①																																	
第5週 : カルテ記入①	第20週 : 麻酔②																																	
第6週 : カルテ記入①	第21週 : 麻酔③																																	
第7週 : 臨床病理検査①	第22週 : 麻酔④																																	
第8週 : 臨床病理検査②	第23週 : 麻酔⑤																																	
第9週 : 臨床病理検査③	第24週 : 麻酔⑥																																	
第10週 : 臨床病理検査④	第25週 : 麻酔⑦																																	
第11週 : 臨床病理検査⑤	第26週 : 麻酔⑧																																	
第12週 : 臨床病理検査⑥	第27週 : 麻酔⑨																																	
第13週 : 臨床病理検査⑦	第28週 : 麻酔⑩																																	
第14週 : 臨床病理検査⑧	第29週 : まとめ																																	
第15週 : 代替医療①	第30週 : まとめ																																	
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻～第6巻』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う																																	
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点100%																																	
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をしてください。授業の進行状況に応じて多少の変動があります。授業でお伝えしますのでよく確認をしてください。  <b>【メッセージ】</b>            動物看護師の国家資格化に伴い、従来は獣医師が担当していた病院内の検査や処置を愛玩動物看護師が担う場面も増えています。座学の授業で得た知識を実際の現場で使えるように、この実習授業で身につけましょう。</p>																																	

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース
高度動物医療実習 (2024年度入学者対象)	渡辺 靖子・中原 大地・木村 愛弓 江ヶ崎 友・矢野 実季子	2年/通年	動物看護コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式
選択必修	120時間	4単位	実習
実務家教員の経歴			渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原大地…獣医師。都内の動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 木村愛弓…一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年、愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わる。 江ヶ崎友…1次・2次診療の動物病院にて10年以上勤務し、2次診療の専門医療では、臨床病理・解剖病理科の検査技師やERを経験。愛玩動物看護師、愛玩動物飼養管理士2級、ペット栄養管理士取得、ペットマッサージ・セラピスト、APRIA（動物理学リハビリ国際協会）認定メディカルアドバイザーA級資格取得、テネシー大学公認動物リハビリテーション資格CCRP（Certified Canine Rehabilitation Practitioner）受講。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            臨床病理検査・代替医療・麻酔について、より深く学ぶ。</p> <p><b>【授業目的】</b>            より実践的で発展的な診察看護業務が、より正確かつ迅速に行えるようにする。</p>		
授業の到達目標	①バイタル測定(体重、BCS、体温、脈拍数、心拍数、呼吸数、CRT)が正確にかつ迅速に実施できる。 ②身体検査(眼・耳・鼻・口腔・皮膚の視診、心音・肺音の聴診、体表リンパ節・腹部・関節などの触診、脱水状態の評価など)が一通り実施できる。 ③バイタル測定や身体検査で得た客観的情情報を、適切にカルテに記入することができる。 ④麻酔モニタリング項目を理解し、記録することができる。		
授業計画	第1週 : イントロダクション①	第16週 : 代替医療②	
	第2週 : イントロダクション②	第17週 : 代替医療③	
	第3週 : 身体検査①	第18週 : 代替医療④	
	第4週 : 身体検査②	第19週 : 麻酔①	
	第5週 : カルテ記入①	第20週 : 麻酔②	
	第6週 : カルテ記入①	第21週 : 麻酔③	
	第7週 : 臨床病理検査①	第22週 : 麻酔④	
	第8週 : 臨床病理検査②	第23週 : 麻酔⑤	
	第9週 : 臨床病理検査③	第24週 : 麻酔⑥	
	第10週 : 臨床病理検査④	第25週 : 麻酔⑦	
	第11週 : 臨床病理検査⑤	第26週 : 麻酔⑧	
	第12週 : 臨床病理検査⑥	第27週 : 麻酔⑨	
	第13週 : 臨床病理検査⑦	第28週 : 麻酔⑩	
	第14週 : 臨床病理検査⑧	第29週 : まとめ	
	第15週 : 代替医療①	第30週 : まとめ	
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻～第6巻』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う		
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点100%		
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をしてください。授業の進行状況に応じて多少の変動があります。授業でお伝えしますのでよく確認をしてください。  <b>【メッセージ】</b>            動物看護師の国家資格化に伴い、従来は獣医師が担当していた病院内の検査や処置を愛玩動物看護師が担う場面も増えています。座学の授業で得た知識を実際の現場で使えるように、この実習授業で身につけましょう。</p>		

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース			
高度動物医療実習	渡辺 靖子・中原 大地 木村 愛弓・矢野 実季子		3年/(2025年度 開講)	動物看護コース			
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外			
選択必修	420時間	14単位	実習	校内 実務家教員の授業			
実務家教員の経歴	渡辺靖子…獣医師。オーストラリアで獣医師免許取得後、日本でも獣医師免許を取得。国内の小動物診療病院で臨床獣医師として勤務した後、国外の小動物臨床病院にて獣医師・動物看護スタッフの教育などに従事。 中原大地…獣医師。動物病院にて獣医師補助として勤務後、MGL学園の学校犬の診察・健康・入院管理を行う。 木村愛弓…一次診療動物病院にて約5年、企業動物病院にて約10年、愛玩動物看護師として勤務。勤務期間のうち約4年ほど師長を務め、多くの新人、後輩スタッフ指導に携わる。 矢野実季子…愛玩動物看護師。大学卒業後、様々な動物病院に勤務し、大学院で学び臨床現場を長く経験している。						
授業概要・目的	<b>【授業概要】</b> 臨床病理検査・代替医療・麻酔について、より深く学ぶ。 <b>【授業目的】</b> より実践的で発展的な診察看護業務が、より正確かつ迅速に行えるようにする。						
授業の到達目標	①医療情報のリテラシーを身につける。 ②麻酔モニタリング項目を適切に測定し、正確に記録することができる。 ③各症例に合わせた理学療法を計画、実行できる。 ④様々な臨床検査を正確に実施することできる。						
授業計画	第1週 : 情報リテラシー①	第16週 : 麻酔②					
	第2週 : 情報リテラシー②	第17週 : 麻酔③					
	第3週 : 理学療法①	第18週 : 麻酔④					
	第4週 : 理学療法②	第19週 : 麻酔⑤					
	第5週 : 理学療法③	第20週 : 麻酔⑥					
	第6週 : 理学療法④	第21週 : 麻酔⑦					
	第7週 : 理学療法⑤	第22週 : 麻酔⑧					
	第8週 : 理学療法⑥	第23週 : 麻酔⑨					
	第9週 : 理学療法⑦	第24週 : 麻酔⑩					
	第10週 : 理学療法⑧	第25週 : 臨床検査①					
	第11週 : 理学療法⑨	第26週 : 臨床検査②					
	第12週 : 理学療法⑩	第27週 : 臨床検査③					
	第13週 : 実技試験①	第28週 : 臨床検査④					
	第14週 : 実技試験②	第29週 : 臨床検査⑤					
	第15週 : 麻酔①	第30週 : 臨床検査⑥					
教科書・参考書等	『愛玩動物看護師の教科書 第1巻～第6巻』株式会社緑書房、そのほか適宜プリント配布を行う						
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験得点 100%						
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<b>【履修上の注意】</b> 学校犬や入院室動物を扱った実践的な実習になります。プロ意識を持って出席することが大切です。動物を扱うため、無断欠席や遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をください。 <b>【メッセージ】</b> 動物の病態に応じた理学療法を実践的に学んでいきます。また、病気に応じた食事管理について詳しく学んでいきます。施術だけでなく、栄養面からも病気の回復サポートが行えるワンランク上の愛玩動物看護師を目指すことができます。目の前の動物達をしっかりと観察し、個々の動物にあった看護ケアができるように、みんなで考え実践していきましょう。						

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
夏季特別講習	篠田恵利・伊早坂ゆかり・岡島優・中井亜沙子 山田早矢香・上原美佳・金子綾羽	2年/前期	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
選択必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
<b>実務家教員の経歴</b>				
	<p>篠田恵利…動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアルマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスティックマッサージインストラクター取得、キャットマイスターべーシック、ペット栄養管理士取得。</p> <p>岡島 優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ。</p> <p>伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。</p> <p>中井亜沙子…トリマー歴23年。ドッグショーやペット犬など幅広く学び、長年にわたり学校で多くのトリマー育成に携わっている。ペットスタイルリストゴールド取得、JKCトリマー教士、キャットマイスター取得。</p> <p>山田早矢香…ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングのほかにも犬の飼育管理に携わっており、仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイルリストゴールド、キャットマイスター取得。</p> <p>上原美佳…トリマー歴13年。自家繁殖のペットショップにて勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルリストゴールド、キャットマイスター取得。愛玩動物看護師取得。</p> <p>金子綾羽…ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットスタイルリストゴールド、キャットマイスター取得</p>			
授業概要・目的	前期授業で不足したものを補い、後期授業にむけて必要な技術・知識を学ぶ。			
授業の到達目標	後期授業にむけて必要な技術・知識を身につける。			
授業計画	第1回 疾患のある犬についてのグルーミングとカット①			
	第2回 疾患のある犬についてのグルーミングとカット②			
	第3回 入院動物のケア			
	第4回 入院動物のケア			
	第5回 入院動物のケア			
教科書・参考書等				
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。			
	(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 成績評定試験 100%			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 夏季休講中の登校日となります。インターンシップや旅行などと期間が重ならないようにしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 実習の授業が1ヶ月以上期間が空いてしまい技術や感覚が鈍らないように行う授業です。夏季特別講習で更なる技術向上を行いましょう。また、愛玩動物看護師国家試験に向けての対策が始まります。全員合格を目指して頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
夏季特別講習	篠田恵利・伊早坂ゆかり・岡島優・中井亜沙子 山田早矢香・上原美佳・金子綾羽	2年/前期	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
選択必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業
実務家教員の経歴	<p>篠田恵利：動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアルマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスティックマッサージインストラクター取得、キャットマイスターべーシック、ペット栄養管理士取得。</p> <p>岡島 優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ</p> <p>伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。</p> <p>中井亜沙子：トリマー歴23年。ドッグショーやペット犬など幅広く学び、長年にわたり学校で多くのトリマー育成に携わっている。ペットスタイリストゴールド取得、JKCトリマー教士、キャットマイスター取得</p> <p>山田早矢香：ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングのほかにも犬の飼育管理に携わっており、仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイリストゴールド、キャットマイスター取得</p> <p>上原美佳：トリマー歴13年。自家繁殖のペットショップにて勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイリストゴールド、キャットマイスター取得。愛玩動物看護師取得。</p> <p>金子綾羽：ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットスタイリストゴールド、キャットマイスター取得</p>			
授業概要・目的	前期授業で不足したものを補い、後期授業にむけて必要な技術・知識を学ぶ。			
授業の到達目標	後期授業にむけて必要な技術・知識を身につける。			
授業計画	<p>第1回 グルーミング①</p> <p>第2回 グルーミング②</p> <p>第3回 入院動物のケア</p> <p>第4回 入院動物のケア</p> <p>第5回 栄養学</p>			
教科書・参考書等				
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 成績評定試験 100%</p>			
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 夏季休講中の登校日となります。インターンシップや旅行などと期間が重ならないようにしてください。</p> <p>【メッセージ】 実習の授業が1ヶ月以上期間が空いてしまい技術や感覚が鈍らないように行う授業です。夏季特別講習で更なる技術向上を行いましょう。また、愛玩動物看護師国家試験に向けての対策が始まります。全員合格を目指して頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース	
夏季特別講習	篠田恵利・伊早坂ゆかり・岡島優・中井亜沙子 山田早矢香・上原美佳・金子綾羽	3年/(2025年開講)	全コース	
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
選択必修	30時間	2単位	講義	校内 <b>実務家教員の授業</b>
<b>実務家教員の経歴</b>				
篠田恵利：動物病院にて勤務後、研究施設でヌードマウスの繁殖に携わる。動物介護に興味を持ち、現代医学だけではなく、マッサージやアルマセラピー等、代替療法も学ぶ。愛玩動物看護師・アニマルアロマセラピスト・ホリスティックマッサージインストラクター取得、キャットマイスターべーシック、ペット栄養管理士取得。 岡島 優…専門学校を卒業し、動物病院で動物看護師として勤務。愛玩動物看護師、NAVA認定トリマー2級、損害保険募集人、キャットマイスターの資格を持つ 伊早坂 ゆかり…大学を卒業後、さらに専門学校で実践的に学び、動物病院で動物看護師として勤務した。愛玩動物看護師、キャットマイスターべーシック取得。 中井亜沙子：トリマー歴23年。ドッグショーやペット犬など幅広く学び、長年にわたり学校で多くのトリマー育成に携わっている。ペットスタイルリストゴールド取得、JKCトリマー教士、キャットマイスター取得 山田早矢香：ペットショップにて副店長兼チーフトリマーとして4年間勤務。トリミングのほかにも犬の飼育管理に携わっており、仔犬から老犬まで幅広い犬の扱い方を心得ている。ペットスタイルリストゴールド、キャットマイスター取得 上原美佳：トリマー歴13年。自家繁殖のペットショップにて勤務し、ブリーディングに携わり生体管理から、販売後のトリミングやサポートに従事してきた。ペットスタイルリストゴールド、キャットマイスター取得。愛玩動物看護師取得。 金子綾羽：ペットショップ・サロンにて8年勤務。トリミングをはじめ生体販売から商品販売を通して、お客様とわんちゃんの生活のケアサポートに携わってきた。ペットスタイルリストゴールド、キャットマイスター取得				
授業概要・目的	前期授業で不足したものを補い、後期授業にむけて必要な技術・知識を学ぶ。			
授業の到達目標	後期授業にむけて必要な技術・知識を身につける。			
授業計画	第1回 疾患のある犬についてのグルーミングとカット①			
	第2回 疾患のある犬についてのグルーミングとカット②			
	第3回 愛玩動物看護師国家試験対策・入院動物のケア			
	第4回 愛玩動物看護師国家試験対策・入院動物のケア			
	第5回 愛玩動物看護師国家試験対策・入院動物のケア			
教科書・参考書等				
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 成績評定試験 100%			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 夏季休講中の登校日となります。インターンシップや旅行などと期間が重ならないようにしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> 実習の授業が1ヶ月以上時間が空いてしまい技術や感覚が鈍らないように行う授業です。夏季特別講習で更なる技術向上を行いましょう。また、愛玩動物看護師国家試験に向けての対策が始まります。全員合格を目指して頑張りましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース																																																												
ビジネス コミュニケーション	古矢 奈津美		1年/通年	全コース																																																												
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外																																																												
必修	60時間	4単位	講義	校内 <b>実務家教員の授業</b>																																																												
実務家教員の経歴	古矢 奈津美…テーマパークのサービススタッフとして勤務、店舗での接客だけではなく、新人スタッフへの教育にも携わる。その後公共職業安定所にて勤務し、求人・助成金の受付・相談、職業相談などを行う。																																																															
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            社会人としてのマナー・コミュニケーションについて学ぶ。            またオープンキャンパスとも連動させることにより、実践的なコミュニケーションスキルについて学ぶ。</p> <p><b>【授業目的】</b>            ビジネス能力検定合格だけでなく、ペット業界独特のマナーを身につけ、キャリアサポートにも結び付ける。</p>																																																															
授業の到達目標	1、信頼されるペットのプロとして活躍していくため、社会人として求められる立ち居振る舞いやマナーを身につける 2、ビジネス能力検定3級の合格程度の知識を身につける																																																															
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>第1週 :</td> <td>授業説明 挨拶・返事・お辞儀について</td> <td>第16週 :</td> <td>封筒の書き方 (1)</td> </tr> <tr> <td>第2週 :</td> <td>コミュニケーション能力とは</td> <td>第17週 :</td> <td>封筒の書き方 (2)</td> </tr> <tr> <td>第3週 :</td> <td>コミュニケーションの種類と第一印象 (1)</td> <td>第18週 :</td> <td>インターンシップ研修について (1)</td> </tr> <tr> <td>第4週 :</td> <td>コミュニケーションの種類と第一印象 (2) 業界の求める人材、基本精神、行動指針について</td> <td>第19週 :</td> <td>インターンシップ研修について (2)</td> </tr> <tr> <td>第5週 :</td> <td>飼い主様への敬語表現 (1)</td> <td>第20週 :</td> <td>インターンシップ研修について (3)</td> </tr> <tr> <td>第6週 :</td> <td>飼い主様への敬語表現 (2)</td> <td>第21週 :</td> <td>リクルートスーツについて</td> </tr> <tr> <td>第7週 :</td> <td>飼い主様への敬語表現 (3)</td> <td>第22週 :</td> <td>電話のかけ方 (1)</td> </tr> <tr> <td>第8週 :</td> <td>飼い主様への敬語表現 (4)</td> <td>第23週 :</td> <td>電話のかけ方 (2)</td> </tr> <tr> <td>第9週 :</td> <td>履歴書の書き方 (1)</td> <td>第24週 :</td> <td>電話のかけ方 (3)</td> </tr> <tr> <td>第10週 :</td> <td>履歴書の書き方 (2)</td> <td>第25週 :</td> <td>就活セミナー (1)</td> </tr> <tr> <td>第11週 :</td> <td>履歴書の書き方 (3)</td> <td>第26週 :</td> <td>就活セミナー (2)</td> </tr> <tr> <td>第12週 :</td> <td>履歴書の書き方 (4)</td> <td>第27週 :</td> <td>就活セミナー (3)</td> </tr> <tr> <td>第13週 :</td> <td>ビジネス文書（送付状の作り方）(1)</td> <td>第28週 :</td> <td>就活セミナー (4)</td> </tr> <tr> <td>第14週 :</td> <td>ビジネス文書（送付状の作り方）(2)</td> <td>第29週 :</td> <td>就活セミナー (5)</td> </tr> <tr> <td>第15週 :</td> <td>ビジネス文書（縦書きの文書）(3)</td> <td>第30週 :</td> <td>就活セミナー (6)</td> </tr> </table>				第1週 :	授業説明 挨拶・返事・お辞儀について	第16週 :	封筒の書き方 (1)	第2週 :	コミュニケーション能力とは	第17週 :	封筒の書き方 (2)	第3週 :	コミュニケーションの種類と第一印象 (1)	第18週 :	インターンシップ研修について (1)	第4週 :	コミュニケーションの種類と第一印象 (2) 業界の求める人材、基本精神、行動指針について	第19週 :	インターンシップ研修について (2)	第5週 :	飼い主様への敬語表現 (1)	第20週 :	インターンシップ研修について (3)	第6週 :	飼い主様への敬語表現 (2)	第21週 :	リクルートスーツについて	第7週 :	飼い主様への敬語表現 (3)	第22週 :	電話のかけ方 (1)	第8週 :	飼い主様への敬語表現 (4)	第23週 :	電話のかけ方 (2)	第9週 :	履歴書の書き方 (1)	第24週 :	電話のかけ方 (3)	第10週 :	履歴書の書き方 (2)	第25週 :	就活セミナー (1)	第11週 :	履歴書の書き方 (3)	第26週 :	就活セミナー (2)	第12週 :	履歴書の書き方 (4)	第27週 :	就活セミナー (3)	第13週 :	ビジネス文書（送付状の作り方）(1)	第28週 :	就活セミナー (4)	第14週 :	ビジネス文書（送付状の作り方）(2)	第29週 :	就活セミナー (5)	第15週 :	ビジネス文書（縦書きの文書）(3)	第30週 :	就活セミナー (6)
第1週 :	授業説明 挨拶・返事・お辞儀について	第16週 :	封筒の書き方 (1)																																																													
第2週 :	コミュニケーション能力とは	第17週 :	封筒の書き方 (2)																																																													
第3週 :	コミュニケーションの種類と第一印象 (1)	第18週 :	インターンシップ研修について (1)																																																													
第4週 :	コミュニケーションの種類と第一印象 (2) 業界の求める人材、基本精神、行動指針について	第19週 :	インターンシップ研修について (2)																																																													
第5週 :	飼い主様への敬語表現 (1)	第20週 :	インターンシップ研修について (3)																																																													
第6週 :	飼い主様への敬語表現 (2)	第21週 :	リクルートスーツについて																																																													
第7週 :	飼い主様への敬語表現 (3)	第22週 :	電話のかけ方 (1)																																																													
第8週 :	飼い主様への敬語表現 (4)	第23週 :	電話のかけ方 (2)																																																													
第9週 :	履歴書の書き方 (1)	第24週 :	電話のかけ方 (3)																																																													
第10週 :	履歴書の書き方 (2)	第25週 :	就活セミナー (1)																																																													
第11週 :	履歴書の書き方 (3)	第26週 :	就活セミナー (2)																																																													
第12週 :	履歴書の書き方 (4)	第27週 :	就活セミナー (3)																																																													
第13週 :	ビジネス文書（送付状の作り方）(1)	第28週 :	就活セミナー (4)																																																													
第14週 :	ビジネス文書（送付状の作り方）(2)	第29週 :	就活セミナー (5)																																																													
第15週 :	ビジネス文書（縦書きの文書）(3)	第30週 :	就活セミナー (6)																																																													
教科書・参考書等	コミュニケーションキャリアガイド、一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団監修『ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト』 日本能率協会マネジメントセンター、一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団監修『ビジネス能力検定ジョブパス3級公式試験問題集』 日本能率協会マネジメントセンター、そのほか適宜プリント配布を行う																																																															
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 期末試験得点 100%																																																															
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            接客の場面では、自ら気づき、積極的に行動に移すことが必要です。妥協をせず気付く力・観察力を身につけ、自分で考えて向上させなければなりません。そのため、授業中を就業中とみなしていますので、無断欠席・遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b>            マナーは決して堅苦しいもの・難しいものではありません。お客様に満足いただくにはどうしたらいいのか、喜んでいただくには、笑顔になつていただくには…を考えた結果です。お客様が笑顔になれば、スタッフも自然と笑顔になります。一緒に笑顔あふれるプロになりますよう！</p>																																																															

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース		
ビジネス コミュニケーション	古矢 奈津美 / 野口 輝美	2年/通年	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式		
必修	60時間	4単位	講義		
必修家教員の経歴			古矢 奈津美…テーマパークのサービススタッフとして勤務、店舗での接客だけではなく、新人スタッフへの教育にも携わる。その後公共職業安定所にて勤務し、求人・助成金の受付・相談、職業相談などを行う。 野口 輝美…企業のマナーコンサルタントとして20年ほどの実務経験。その他マナー講師として多数の公演経験。		
授業概要・目的			<p><b>【授業概要】</b> 就職活動の流れを理解し、必要な対策について学ぶ。社会人としてのマナー・コミュニケーションについて学ぶ。またオープンキャンパスとも連動させることにより、実践的なコミュニケーションスキルについて学ぶ。</p> <p><b>【授業目的】</b> スムーズな就職活動のスタートをきることで、自分に合った企業を見つけ、余裕を持った採用選考対策を行う。 社会人として求められる立ち居振る舞いやマナーを身につけ、キャリアアップへと結びつける。</p>		
授業の到達目標			信頼されるプロとして活躍していくため、社会人として求められる立ち居振る舞いやマナーを身につける		
授業計画	第1週 : 志望動機の書き方 (1)	第16週 : 電話応対の基本 (4)			
	第2週 : 志望動機の書き方 (2)	第17週 : 電話応対の基本 (5)			
	第3週 : 志望動機の書き方 (3)	第18週 : 会社のルール (1)			
	第4週 : 面接のマナー (1)	第19週 : 会社のルール (2)			
	第5週 : 面接のマナー (2)	第20週 : 指示・報告・連絡・相談 (1)			
	第6週 : 面接のマナー (3)	第21週 : 指示・報告・連絡・相談 (2)			
	第7週 : 面接のマナー (4)	第22週 : 8つの意識 (1)			
	第8週 : お礼状の書き方 (1)	第23週 : 8つの意識 (2)			
	第9週 : お礼状の書き方 (2)	第24週 : クレーム応対 (1)			
	第10週 : ビジネスマールの構成とマナー (1)	第25週 : クレーム応対 (2)			
	第11週 : ビジネスマールの構成とマナー (2)	第26週 : クレーム応対 (3)			
	第12週 : ビジネスマールの構成とマナー (3)	第27週 : お付き合いのマナー (1)			
	第13週 : 電話応対の基本 (1)	第28週 : お付き合いのマナー (2)			
	第14週 : 電話応対の基本 (2)	第29週 : お付き合いのマナー (3)			
	第15週 : 電話応対の基本 (3)	第30週 : 好印象を与える人になるために			
教科書・参考書等	コミュニケーションキャリアガイド、一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団監修『ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト』日本能率協会マネジメントセンター、そのほか適宜プリント配布を行う				
成績評価	(1)各科目的評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。				
	(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 期末試験得点 100%				
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b> 接客の場面では、自ら気づき、積極的に行動に移すことが必要です。妥協をせず気付く力・観察力を身につけ、自分で考えて向上させなければなりません。そのため、授業中を就業中とみなしていますので、無断欠席・遅刻は厳禁です。やむを得ず欠席・遅刻をする場合は事前に学校に連絡をしてください。</p> <p><b>【メッセージ】</b> マナーは決して堅苦しいもの・難しいものではありません。お客様に満足いただくにはどうしたらいいのか、喜んでいただくには、笑顔になつていただくには…を考えた結果です。お客様が笑顔になれば、スタッフも自然と笑顔になります。一緒に笑顔あふれるプロになりましょう！</p>				

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース		
基礎情報処理	濱田 淳平		1年/通年	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴	濱田 淳平…平成5年～25年まで専門学校の教務部。25年からJ design attic運営					
授業概要・目的	<p>【授業概要】 パソコンに関する基礎的なことや正しいタイピング法を学ぶ。ビジネス文書の作成をはじめ演習を通じ、実務にて使用できるパソコンの基本操作を習得する。</p> <p>【授業目的】 情報処理に関する基礎的な知識・技術を身につける。</p>					
授業の到達目標	1. パソコンが使用できる。 2. スムーズにタイピングができる。 3. Wordの起動ができる。 4. Wordの画面構成がわかる。 5. Wordで各種の文字入力ができる 6. Wordで文章が作成ができる。 7. Wordで表が作成ができる。		8. Excelの起動ができる。 7. Excelの画面構成がわかる。 7. Excelで表作成ができる。 8. Excelで数式の入力ができる。			
授業計画	第1週： パソコンの使用方法について		第16週： Excelの基礎・概要について ①			
	第2週： タイピングの基礎について		第17週： Excelの基礎・概要について ②			
	第3週： Wordの基礎・概要について ①		第18週： Excelの操作方法について ①			
	第4週： Wordの基礎・概要について ②		第19週： Excelの操作方法について ②			
	第5週： Wordの操作方法について ①		第20週： Excel データ入力について①(データの種類、入力手順)			
	第6週： Wordの操作方法について ②		第21週： Excel データ入力について②(文字列、数値、日付の入力)			
	Word 文字の入力①(IME、英数字・記号・ひらがなどの入力、文字変換について)		第22週： Excel データ入力について③(データ修正、長い文字列の入力、数式の入力)			
	Word 文字の入力②(IME、英数字・記号・ひらがなどの入力、文字変換について)		第23週： Excel 表作成について①(関数、SUM、AVERAGE)			
	Word 文章の作成について①(ページレイアウトの設定)		第24週： Excel 表作成について②(表の罫線や塗りつぶし設定)			
	Word 文章の作成について②(編集記号、日付、文章入力)		第25週： Excel 表作成について③(表示形式)			
	Word 文章の作成について③(頭語と結語、あいさつ文、書きき)		第26週： Excel 表作成について④(配置の設定)			
	Word 文章の作成について④(範囲選択、文字の削除と挿入)		第27週： Excel 数式の入力について①(関数の入力方法)			
	Word 表の作成について①(表の構成、表の作成方法)		第28週： Excel 数式の入力について②(様々な関数1)			
	Word 表の作成について②(表の挿入、表の文字入力)		第29週： Excel 数式の入力について③(様々な関数2)			
	Word 表の作成について③(表の範囲選択)		第30週： Excel 数式の入力について④(様々な関数3)			
教科書・参考書等	よくわかるMicrosoft Office Word 2019基礎 発行：大森康文 FOM出版 よくわかるMicrosoft Office Excel 2019基礎 発行：大森康文 FOM出版					
成績評価	(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。 (2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。 ①期末試験100%					
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】 授業はパソコン室で行います。教室の使用ルールをしっかり守ってください。</p> <p>【メッセージ】 動物の技術や知識だけでなく、パソコンも使用できるようになると活躍のフィールドが広がります。パソコンもできる動物のプロを目指しましょう！</p>					

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース		
応用情報処理	濱田 淳平		1年/通年	全コース		
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外		
必修	30時間	2単位	講義	校内 実務家教員の授業		
実務家教員の経歴	濱田 淳平…平成5年～25年まで専門学校の教務部。25年からJ design attic運営					
授業概要・目的	<p>【授業概要】  基礎情報処理で学んだことを基礎に、タイピングの応用やWordやExcelの応用を学びパソコンを使用することができる。</p> <p>【授業目的】  情報処理に関する応用的な知識・技術を身につける。</p>					
授業の到達目標	1. 単語の登録機能が使用できる 2. 読めない漢字が入力できる 3. ビジネス文章の作成ができる 4. 表の機能を利用して申込書などの書類が作成できる		5. Excelで表の作成だけでなく編集ができる 6. 相対参照と絶対参照の違いを理解し、使い分けることができる。			
授業計画	第1週： タイピングの応用 ①		第16週： Excel データ入力について①(データ編集、ショートカットキー)			
	第2週： タイピングの応用 ②		第17週： Excel データ入力について②(セル範囲選択、コマンドの実行)			
	第3週： Word 文字の入力①(文字変換の応用、文章の変換)		第18週： Excel データ入力について③(ブックの保存、オートフィル)			
	第4週： Word 文字の入力②(文字変換の応用、文章の変換)		第19週： Excel データ入力について④(オートフィル)			
	第5週： Word 文字の入力③(単語の登録、IMEの応用)		第20週： Excel 表作成について①(フォント書式の設定)			
	第6週： Word 文字の入力④(単語の登録、IMEの応用)		第21週： Excel 表作成について②(セルのスタイル設定)			
	第7週： Word 文章の作成について①(文字のコピーと移動、ショートカットキー)		第22週： Excel 表作成について③(パーセント・小数点・日付の表示設定)			
	第8週： Word 文章の作成について②(文字の配置)		第23週： Excel 表作成について④(列幅や行の高さ設定)			
	第9週： Word 文章の作成について③(文字の装飾)		第24週： Excel 表作成について⑤(行の削除や挿入)			
	第10週： Word 文章の作成について④(文章の保存・印刷)		第25週： Excel 表作成について⑥(列の非表示・再表示)			
	第11週： Word 表の作成について①(表のレイアウト変更1)		第26週： Excel 数式の入力について①(セルの参照)			
	第12週： Word 表の作成について②(表のレイアウト変更2)		第27週： Excel 数式の入力について②(相対参照1)			
	第13週： Word 表の作成について③(表の書式設定)		第28週： Excel 数式の入力について③(相対参照2)			
	第14週： Word 表の作成について④(表のスタイル適用)		第29週： Excel 数式の入力について④(絶対参照1)			
	第15週： Word 表の作成について⑤(表の段落罫線)		第30週： Excel 数式の入力について⑤(絶対参照2)			
教科書・参考書等	よくわかるMicrosoft Office Word 2019基礎 発行：大森康文 FOM出版 よくわかるMicrosoft Office Excel 2019基礎 発行：大森康文 FOM出版					
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。  ①期末試験100%</p>					
履修上の注意 担当教員からのメッセージ	<p>【履修上の注意】  授業はパソコン室で行います。教室の使用ルールをしっかり守ってください。</p> <p>【メッセージ】  動物の技術や知識だけでなく、パソコンも使用できるようになると活躍のフィールドが広がります。パソコンもできる動物のプロを目指しましょう！</p>					

科目名	担当教員名	学年/学期	対象コース																														
販売概論	有賀 典子	1年/通年	全コース																														
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式																														
必修	60時間	4単位	講義 校内 実務家教員の授業																														
実務家教員の経歴	有賀典子・・・昭和60年、獣医師免許取得以来、獣医師として活躍。																																
授業概要・目的	<p><b>【授業概要】</b>            家庭動物管理士の資格取得を目指し、ペットショップで販売員として働くに際して、身につけておかなければならぬことを学ぶ。  <b>【授業目的】</b>            ペットショップ販売員として必要な知識の習得や資格取得を目指します。トリミングや動物販売、動物訓練などを行う際の必要な知識や、法律を学びプロとして働くことができます。</p>																																
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>家庭動物管理士認定試験の資格取得。</li> <li>動物取扱責任者に必要な資格、知識の取得。</li> <li>動物の愛護及び管理に関する法律に準じた業務ができる。</li> </ol>																																
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>動物取扱業者の職業論理① 第1週 :</td> <td>前期総合復習 第16週 :</td> </tr> <tr> <td>動物取扱業者の職業論理② 第2週 :</td> <td>動物の健康管理と公衆衛生① 第17週 :</td> </tr> <tr> <td>動物取扱業者の職業論理③ 第3週 :</td> <td>動物の健康管理と公衆衛生② 第18週 :</td> </tr> <tr> <td>動物取扱業者の職業論理④ 第4週 :</td> <td>動物の健康管理と公衆衛生③ 第19週 :</td> </tr> <tr> <td>動物取扱業者の職業論理、復習問題 第5週 :</td> <td>動物の健康管理と公衆衛生④ 第20週 :</td> </tr> <tr> <td>動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生① 第6週 :</td> <td>動物の健康管理と公衆衛生、復習問題 第21週 :</td> </tr> <tr> <td>動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生② 第7週 :</td> <td>家庭動物管理士対策 第22週 :</td> </tr> <tr> <td>動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生③ 第8週 :</td> <td>動物の適正な繁殖方法① 第23週 :</td> </tr> <tr> <td>動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生④ 第9週 :</td> <td>動物の適正な繁殖方法② 第24週 :</td> </tr> <tr> <td>動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生、 復習問題 第10週 :</td> <td>動物の適正な繁殖方法③ 第25週 :</td> </tr> <tr> <td>動物に関する基礎意識と公衆衛生① 第11週 :</td> <td>動物の適正な繁殖方法④ 第26週 :</td> </tr> <tr> <td>動物に関する基礎意識と公衆衛生② 第12週 :</td> <td>動物の適切な繁殖方法、復習問題 第27週 :</td> </tr> <tr> <td>動物に関する基礎意識と公衆衛生③ 第13週 :</td> <td>家庭動物管理士認定試験練習問題と解説① 第28週 :</td> </tr> <tr> <td>動物に関する基礎意識と公衆衛生④ 第14週 :</td> <td>家庭動物管理士認定試験練習問題と解説② 第29週 :</td> </tr> <tr> <td>動物に関する基礎知識と公衆衛生、復習 問題 第15週 :</td> <td>後期総合復習 第30週 :</td> </tr> </table>			動物取扱業者の職業論理① 第1週 :	前期総合復習 第16週 :	動物取扱業者の職業論理② 第2週 :	動物の健康管理と公衆衛生① 第17週 :	動物取扱業者の職業論理③ 第3週 :	動物の健康管理と公衆衛生② 第18週 :	動物取扱業者の職業論理④ 第4週 :	動物の健康管理と公衆衛生③ 第19週 :	動物取扱業者の職業論理、復習問題 第5週 :	動物の健康管理と公衆衛生④ 第20週 :	動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生① 第6週 :	動物の健康管理と公衆衛生、復習問題 第21週 :	動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生② 第7週 :	家庭動物管理士対策 第22週 :	動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生③ 第8週 :	動物の適正な繁殖方法① 第23週 :	動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生④ 第9週 :	動物の適正な繁殖方法② 第24週 :	動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生、 復習問題 第10週 :	動物の適正な繁殖方法③ 第25週 :	動物に関する基礎意識と公衆衛生① 第11週 :	動物の適正な繁殖方法④ 第26週 :	動物に関する基礎意識と公衆衛生② 第12週 :	動物の適切な繁殖方法、復習問題 第27週 :	動物に関する基礎意識と公衆衛生③ 第13週 :	家庭動物管理士認定試験練習問題と解説① 第28週 :	動物に関する基礎意識と公衆衛生④ 第14週 :	家庭動物管理士認定試験練習問題と解説② 第29週 :	動物に関する基礎知識と公衆衛生、復習 問題 第15週 :	後期総合復習 第30週 :
動物取扱業者の職業論理① 第1週 :	前期総合復習 第16週 :																																
動物取扱業者の職業論理② 第2週 :	動物の健康管理と公衆衛生① 第17週 :																																
動物取扱業者の職業論理③ 第3週 :	動物の健康管理と公衆衛生② 第18週 :																																
動物取扱業者の職業論理④ 第4週 :	動物の健康管理と公衆衛生③ 第19週 :																																
動物取扱業者の職業論理、復習問題 第5週 :	動物の健康管理と公衆衛生④ 第20週 :																																
動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生① 第6週 :	動物の健康管理と公衆衛生、復習問題 第21週 :																																
動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生② 第7週 :	家庭動物管理士対策 第22週 :																																
動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生③ 第8週 :	動物の適正な繁殖方法① 第23週 :																																
動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生④ 第9週 :	動物の適正な繁殖方法② 第24週 :																																
動物販売に必要な基礎知識と公衆衛生、 復習問題 第10週 :	動物の適正な繁殖方法③ 第25週 :																																
動物に関する基礎意識と公衆衛生① 第11週 :	動物の適正な繁殖方法④ 第26週 :																																
動物に関する基礎意識と公衆衛生② 第12週 :	動物の適切な繁殖方法、復習問題 第27週 :																																
動物に関する基礎意識と公衆衛生③ 第13週 :	家庭動物管理士認定試験練習問題と解説① 第28週 :																																
動物に関する基礎意識と公衆衛生④ 第14週 :	家庭動物管理士認定試験練習問題と解説② 第29週 :																																
動物に関する基礎知識と公衆衛生、復習 問題 第15週 :	後期総合復習 第30週 :																																
教科書・参考書等	家庭動物管理士3級テキスト 全国ペット協会																																
成績評価	<p>(1)各科目の評定は上位より5・4・3・2の4段階とする。2評定は警告とする。なお、1評定は不合格とする。</p> <p>(2)評定については次の諸項目を基準に判断して行う。</p> <p>①期末試験得点 90%            ②小テスト 10%</p>																																
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p><b>【履修上の注意】</b>            家庭動物管理士認定試験の資格取得を目的とした授業になります。動物に関わる仕事をするために必要な資格になりますので、高い意識をもって授業に取り組むことが必要です。  <b>【メッセージ】</b>            授業の内容には資格取得目的以外の必要な動物に関わる仕事に必要な知識を学ぶこともできますので、皆さんにとって有意義な授業になると思います。</p>																																

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
チームマネジメント	中井 亜沙子		1・2・3年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
選択	8時間	1	演習	校内
授業概要・目的	チームで目標を達成することや、チームのマネジメントについて実践的に学ぶ。			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームで目標を達成に向けて行動が出来る。</li> <li>・チームマネジメントの重要性について説明ができる。</li> </ul>			
授業計画	座学の授業ではチームで行動をしたり一つの目標を達成するという機会がないため、上記の目的・目標を達成するために、学生が主体的にチームを編成したり、競技種目や対戦の組み合わせなどを考えたりと、チームで目標達成に向けて実践的に学ぶことができる体育祭を通じてチームマネジメントを学ぶ。			
成績評価	<p>(1) 単位については次の項目を基準に認定する。 演習を校長が評価し、単位を認定する。</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ				

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
イベントマネジメント	中井 亜沙子		1・2・3年/前期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
選択	8時間	1	演習	校内
授業概要・目的	イベントを通じて、仕事の進捗管理や店舗経営について実践的に学ぶ。			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの企画立案、準備、設営、運営ができる。</li> <li>・イベント内容や進行について説明ができる。</li> </ul>			
授業計画	座学の授業ではイベントマネジメントに実践的に学べる機会がないため、上記の目的・目標を達成するために、学生が主体となってイベントの企画立案から設営準備、店舗運営、お金の予算・収支管理に至るまで実践的に学ぶことができる文化祭を通じてイベントマネジメントを学ぶ。			
成績評価	<p>(1) 単位については次の項目を基準に認定する。 演習を校長が評価し、単位を認定する</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p>【履修上の注意】 外部のお客様もいらっしゃるイベントのため、事前の準備はもちろんのこと、スムーズな運営が重要です。 【メッセージ】 社会人では企画立案、準備、運営、進捗管理など仕事のマネジメント力が求められます。 イベントマネジメントで、マネジメントとは何かを実践的に学びましょう。</p>			

科目名	担当教員名		学年/学期	対象コース
海外ビジネス研修	中井 亜沙子		2年/後期	全コース
必修/選択	年間授業時間	単位数	授業形式	連携企業等/校内・校外
選択	50時間	2	演習	校外
授業概要・目的	英会話の授業で習ったことを演習として実践する。 ペットビジネス先進国の文化を学ぶ。			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で入国・出国の手続きができる。</li> <li>・英語でペット分野の専門用語が使える。</li> <li>・日本とペットビジネス先進国の文化の違いを理解する。</li> </ul>			
授業計画	2月にペットビジネス先進国に研修に行きます。 ロサンゼルスで毎年開催されているトリミングコンテストの国際大会『Groom & Kennel Expo』や アメリカ西海岸では最大規模の動物病院『VCA Animal Hospital』の見学、 現地のペットシェルターや、ヘレン・ウッドワード・アニマルセンターの見学など、 ペットビジネスの先進国での文化を直接認識する。			
成績評価	<p>(1) 単位については次の項目を基準に認定する。 レポートの提出により校長が単位を認定する。</p>			
履修上の注意 担当教員からの メッセージ	<p>【履修上の注意】 海外ビジネス研修では団体行動が原則ですので、ルールを守って行動してください。身勝手な行動は厳禁です。 【メッセージ】 海外ビジネス研修でしか学べないこと、体感できないことが、たくさんあります。 動物のプロを目指す者として高い刺激を受けられることは間違いありません。</p>			